許 84113 号 本文

官報 第八千四百十三號 明治四十四年七月八日 土曜日 印刷局

○告示

内閣告示第五號

本月十一日ヨリ來ル九月十日迄ノ間ニ於テ諸官員ニ暑中休暇ヲ賜フ旨被仰出

明治四十四年七月八日　内閣總理大臣　公爵桂太郎

司法省告示第四十五號

山形地方裁判所管内山形區裁判所宮宿出張所、山形區裁判所寒河江出張所、山形區裁判所左澤出張所、米澤區裁判所、米澤區裁判所糠野目出張所、米澤區裁判所高畑出張所及新庄區裁判所本合海出張所ニ備ヘアリシ左記ノ書類山形地方裁判所ニ送付中ノ處本年五月八日燒失シタリ

明治四十四年七月八日　司法大臣　子爵岡部長職

燒失シタル書類

山形區裁判所宮宿出張所保存書類

明治四十四年二月九日受附第七號

一有限責任信用組合理事監事選任登記申請書外附屬書類　申請人　有限責任上郷信用組合

山形區裁判所寒河江出張所保存書類

明治四十二年七月三十日受附第一、五五七號

一土地建物賣買登記申請書外附屬書類　賣人　山口摩作　買人　森谷鈴太郎

山形區裁判所左澤出張所保存書類

明治四十三年十一月十四日受附第二、一八六號

一建物抵當權設定抹消申請書外附屬書類　抵當權設定者　松田定治　抵當權設定者　塚本喜八

同日受附第二、一八七號

一建物所有權移轉登記申請書外附屬書類　賣人　塚本喜八　買人　松田定治

同日受附第二、一八九號

一土地所有權移轉登記申請書外附屬書類　賣人　塚本喜八　買人　松田定治

米澤區裁判所保存書類

明治四十三年七月二十九日受附第一九七號

一株式會社登記變更申請書外附屬書類　申請人　株式會社百二十五銀行

米澤區裁判所糠野目出張所保存書類

明治三十五年五月十日受附第一、一二七號

一土地賣買登記申請書外附屬書類　賣人　山村運吉　買人　山村小軍

米澤區裁判所高畑出張所保存書類

明治三十八年七月一日受附第五一號

一株式會社設立登記申請書外附屬書類　申請人　蠶岡製絲株式會社

新庄區裁判所本合海出張所保存書類

明治四十二年三月二十二日受附第八五三號

一土地更正登記申請書外附屬書類　申請人　長南寅藏　賣人　長南寅藏　賣人　伊田熊吉

同日受附第八五四號

一土地所有權移轉登記申請書外附屬書類

文部省告示第二百三號

鳥取縣氣高郡松保村ニ農業學校規程乙種組織ニ依リ鳥取縣氣高郡松保外三箇村學校組合立高草農業學校ヲ設置シ明治四十四年九月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十四年七月八日　文部大臣　小松原英太郎

農商務省告示第四百二十七號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十四年七月八日　農商務大臣　男爵大浦兼武

地制	字	地番	面積	所有者		
岐阜縣下閉伊郡重茂村大字重茂			町 段 歩			
二川代		七ノ一	一〇七一四	上須賀末子松	同同同	一四ノ一
同同		同ノ二	七五一〇	畠山 栂吉	同同同	同ノ二
同同		八	一、四四一六	石崎 卯之松	同同同	三七、九七一〇
同同		九	一、一六一三	上須賀福太郎	同同同	一、一七九九
同同		一〇	一、六三〇一	同同同	同同同	三四
同同		一一	六、三六一三五	石崎松右衛門	同同同	九八〇二
同同		一二	五二〇八	同同同	同同同	三四ノ二
同同		一三	六八〇四	佐々木由松	同同同	三四、四三八
同同		一四	六、五一〇〇	石渡神社	同同同	三五ノ一
同同		一五	九、四六一五	川石德太郎	同同同	三六ノ二
同同		一六	三、四六〇〇	同同同	同同同	三七ノ一
同同		二一	三二一五	同同同	同同同	三七、五七一〇
同同		二二	四、四九二六	同同同	同同同	二、五四〇五
同同		二四	二五二〇	中下太郎	同同同	九五〇三
同同		二六	一、八四〇六	同同同	同同同	九ノ一
同同		二七	三四〇八	同同同	同同同	二、五四〇五
同同		二八	四八一九	佐々木百太郎	同同同	二、二六一一
同同		二九	二九二一	同同同	同同同	一〇八ノ一
同同		三一	五、九四一〇	中下太郎	同同同	一ノ三
同同	向ケ澤	三三	一ノ一	同同同	同同同	一、四八二五
同同	小平	三五	一、九三一九	山本興市	同同同	四〇ノ二
同同		同ノ二	五、九五二一	同同同	同同同	一七、九三〇一
同同		三二	三、四七一〇	山本德太郎	同同同	九四〇五
同大字青部					同同同	五三
同同					同同同	二二五、八七〇九
同同					同同同	五七ノ一
同同					同同同	五四ノ一
同同					同同同	六九二〇
同同					同同同	八三二八
同同	一谷地頭				同同同	一ノ二
同同					同同同	一、四五一一
同同					同同同	九〇二
同同					同同同	八八二五
同同					同同同	三、七五〇八
同同					同同同	一七ノ一
同同					同同同	一、〇六一八
同同					同同同	一、四七〇九
同同					同同同	三四
同同					同同同	九八〇二
同同					同同同	三四ノ二
同同					同同同	三四、四三八
同同					同同同	三五ノ一
同同					同同同	三四〇四
同同					同同同	三六
同同					同同同	七、七〇一七
同同					同同同	一
同同					同同同	六、三八〇四
同同					同同同	二、八九二八
同同					同同同	四五ノ一
同同					同同同	五七ノ一
同同					同同同	九五〇三
同同					同同同	九ノ一
同同					同同同	二、五四〇五
同同					同同同	二、二六一一
同同					同同同	一〇七ノ一
同同					同同同	一〇八ノ一
同同					同同同	一ノ三
同同					同同同	一、四八二五
同同					同同同	四〇ノ二
同同					同同同	一七、九三〇一
同同					同同同	九四〇五
同同					同同同	五三
同同					同同同	二二五、八七〇九
同同					同同同	五七ノ一
同同					同同同	五四ノ一
同同					同同同	六九二〇
同同					同同同	八三二八
同大字青部					同同同	一ノ二
同同	一谷地頭				同同同	一、四五一一
同同					同同同	九〇二
同同					同同同	八八二五
同同					同同同	三、七五〇八
同同					同同同	一七ノ一
同同					同同同	一、〇六一八
同同					同同同	一、四七〇九
同同					同同同	三四
同同					同同同	九八〇二
同同					同同同	三四ノ二
同同					同同同	三四、四三八
同同					同同同	三五ノ一
同同					同同同	三四〇四
同同					同同同	三六
同同					同同同	七、七〇一七
同同					同同同	一
同同					同同同	六、三八〇四
同同					同同同	二、八九二八
同同					同同同	四五ノ一
同同					同同同	五七ノ一
同同					同同同	九五〇三
同同					同同同	九ノ一
同同					同同同	二、五四〇五
同同					同同同	二、二六一一
同同					同同同	一〇七ノ一
同同					同同同	一〇八ノ一
同同					同同同	一ノ三
同同					同同同	一、四八二五
同同					同同同	四〇ノ二
同同					同同同	一七、九三〇一
同同					同同同	九四〇五
同同					同同同	五三
同同					同同同	二二五、八七〇九
同同					同同同	五七ノ一
同同					同同同	五四ノ一
同同					同同同	六九二〇
同同					同同同	八三二八
同大字青部					同同同	一ノ二
同同	一谷地頭				同同同	一、四五一一
同同					同同同	九〇二
同同					同同同	八八二五
同同					同同同	三、七五〇八
同同					同同同	一七ノ一
同同					同同同	一、〇六一八
同同					同同同	一、四七〇九
同同					同同同	三四
同同					同同同	九八〇二
同同					同同同	三四ノ二
同同					同同同	三四、四三八
同同					同同同	三五ノ一
同同					同同同	三四〇四
同同					同同同	三六
同同					同同同	七、七〇一七
同同					同同同	一
同同					同同同	六、三八〇四
同同					同同同	二、八九二八
同同					同同同	四五ノ一
同同					同同同	五七ノ一
同同					同同同	九五〇三
同同					同同同	九ノ一
同同					同同同	二、五四〇五
同同					同同同	二、二六一一
同同					同同同	一〇七ノ一
同同					同同同	一〇八ノ一
同同					同同同	一ノ三
同同					同同同	一、四八二五
同同					同同同	四〇ノ二
同同					同同同	一七、九三〇一
同同					同同同	九四〇五
同同					同同同	五三
同同					同同同	二二五、八七〇九
同同					同同同	五七ノ一
同同					同同同	五四ノ一
同同					同同同	六九二〇
同同					同同同	八三二八
同大字青部					同同同	一ノ二
同同	一谷地頭				同同同	一、四五一一
同同					同同同	九〇二

同	同	二ノ一	一、一三〇六	伊藤	德八郎
同	同	同 ノ二	四〇〇六	同	同
同	同	二六	一、九一〇	伊藤	勘之丞
同	同	三ノ一	一、六三〇	同	同
同	同	三ノ一ノ紙	一、一〇〇九	伊藤	末松
同	同	同 ノ二紙	一一四	伊藤	勘之丞
同	同	五〇〇	五〇〇	伊藤	末子松
五後	山	二	一、七二一	坂本	治兵衛
九後	釜	一ノ一	八一〇〇	伊藤	儀八郎
九同	同	同ノ二	八七二五	伊藤	万藏
二赤根澤		一	一、三九〇八	山崎	松之助
同	澤	三五	二〇、八一四	坂本	岩藏
同樂師石村大字赤前					
一三	釜屋澤	七二	八八〇一	宇都宮庄次郎	
一四	小堀内	五五ノ一	三八二五	小堀内	又藏
同	同	同 ノ二	七七二〇	山野目卯之松	
一五	堀内	三六	二二二七	岩間	久助
同	同	三七	八九二〇	山根仁左衛門	
同	同	一七ノ一	七〇一八	堀内	智藏
一七	柳澤	七ノ一紙	四七〇四	智藏	宣治
同	同	三三	六二二八	近江	宣治
同磯鶏村大字磯鶏					
一	石崎	六五ノ一	一九〇八	岩船	永次郎
同	同	同 ノ二	七七一二	同	同
四	沖	一〇〇ノ一	三三二六	細越	孫十郎
同	同	同 ノ二	三八二四	同	同
三	神林	八六ノ一	九、一五二六	磯鶏	村
同	同	同 ノ二	二七〇〇	川戸	松太郎
同	同	同 ノ三	二五〇〇	同	永吉
同	同	同 ノ四	二三〇〇	橋本	酉松
同	同	同 ノ五	三三〇〇	川戸	松太郎
同	同	八九ノ二	六五二二	神林	龍八
同	同	同 ノ二ノ二	一一〇〇	神林	德松
同	同	九〇一七	二〇一七	伊藤	豆太郎
同	同	同 ノ八	四〇〇〇	同	同
同	同	同 ノ九	三八一五	伊藤	豆太郎
同	同	同 ノ一〇	四〇〇〇	橋本	福松
同	同	同 ノ二二	二〇〇〇	川戸	松太郎
同大字高濱					
一	地ノ神	五五ノ一	一、一〇〇〇	岩間	勘五郎
同	同	同 ノ二紙	九一〇	佐々木長之助	
同	同	同 ノ三紙	三八二四	小林	新八郎
九下	須賀	五二	二、一六〇〇	近江	宣治
九同	同	六三	二、一六〇〇	岩間	民治郎
一	西角地	六四ノ二	二〇〇〇	船越	桃藏
同大字金濱					
同	同	二ノ一	一、一三〇六	伊藤	德八郎
同	同	同 ノ二	四〇〇六	同	同
同	同	二六	一、九一〇	伊藤	勘之丞
同	同	三ノ一	一、六三〇	同	同
同	同	三ノ一紙	一、一〇〇九	伊藤	末松
同	同	同 ノ二紙	一一四	伊藤	勘之丞
同	同	五〇〇	五〇〇	伊藤	末子松
五後	山	二	一、七二一	坂本	治兵衛
九後	釜	一ノ一	八一〇〇	伊藤	儀八郎
九同	同	同ノ二	八七二五	伊藤	万藏
二赤根澤		一	一、三九〇八	山崎	松之助
同	澤	三五	二〇、八一四	坂本	岩藏
同樂師石村大字赤前					
一三	釜屋澤	七二	八八〇一	宇都宮庄次郎	
一四	小堀内	五五ノ一	三八二五	小堀内	又藏
同	同	同 ノ二	七七二〇	山野目卯之松	
一五	堀内	三六	二二二七	岩間	久助
同	同	三七	八九二〇	山根仁左衛門	
一七	柳澤	一七ノ一	七〇一八	堀内	智藏
同	同

同	國	上瓦	外一清七	二、三六二〇
同	同	新垣	外二樹名	三五〇五
同	同	富屋	淳吾	三四〇四
同	同	新屋	勝助	九八四
同	同	志茂	富五郎	五〇三
同	同	德村	寛吾	一一一、八四
同	同	富屋	龜六	一二〇四
同	同	新屋	來吉	一五〇六
同	同	志茂	友太郎	一一〇一
同	同	喜屋武村	淳吾	一一〇三
同	同	富屋	龜六	一、三五一四
同	同	富屋	淳吾	二一三三
同	同	志茂	外友太郎名	五四一二
同	同	上瓦	已二郎	三一〇四
同	同	大城	カメ	一一一、一一
同	實測	一、三四三	一、五一二	一、三四三
同	同	上瓦	已一郎	六〇五
同	同	一、三四六	四一五一六ノ角	一一一四
同	同	一、三六八	三九〇五ノ角	一二〇四
同	同	一、一八〇	一、九四〇四ノ角	一一一八
同	同	上瓦	已二郎	外十五名 大小堀嘉那
同	同	喜屋武	四七	一、六一〇六
同	同	志茂	外一帖吾	三五〇五
同	同	上瓦	已二郎	四一五一六ノ角
同	同	一、三四三	六〇五	一一一四
同	實測	一、三五一二	一、三一四ノ角	一二一一
同	同	大城	カメ	一一一八
同	同	一、一八一	一、一四六	一、一四六
同	同	一、一〇四	九一一	一、一八七
同	同	一、一〇八	一、一八七ノ

若松局ノ特別加入區域
「北倉津郡師指村大字熊川字柳橋本、同若宮、同銀橋本東、一袋村大字八幡字瀧澤」
福田局管轄加入區域
「山形縣飽海郡中平田村大字袋田、西荒瀧村大字酒井新田字谷地田」

遞信省告示第六百九十號

明治四十年九月遞信省告示第五百九十三號外國宛價格表記書狀及同箱物郵便料金表中、税關告知書ノ枚數ノ欄「土耳古」ノ項「佛便」ノ部「二」ヲ「一」ニ、「獨便」ノ部「五」ヲ「一」ニ、「日便」ノ部「二」ヲ「一」ニ改ム

明治四十四年七月八日　遞信大臣　男爵後藤新平

遞信省告示第六百九十一號

本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十四年七月八日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
三尾郵便局	和歌山縣日高郡三尾村（北井月堀）

正誤

去ル二十九日農商務省告示第三百九十四號中一段所有者ノ部初行大字本野ノ下ニ、ヲ脱ス同三行笠田村ノ下、ハ衍同四行北日ノ山ハ脊ノ山ノ誤本月四日同第四百十號中六八頁三段三十行鈴鹿井瑞穂ハ後藤井瑞穂同第四百十一號中三段十四行米津村ハ米師村ノ誤モ誤

農商務書記官

○敍任及辭令

○明治四十四年七月七日

任海軍技師

敍高等官七等

海軍技手勳七等　鈴木　丹藏

敍高等官四等

陸軍技師從六位勳六等　岩井　正浩
敍高等官四等　香川縣綾歌郡長從五位勳五等　瀨高　龍八
敍高等官四等　香川縣三豐郡長正六位勳五等　鵜田　正義
敍高等官五等　新潟縣東頸城郡長正七位勳六等　熊谷　綱介
敍高等官五等　群馬縣技師正七位勳六等　中塚　庄藏
敍高等官五等　三重縣技師正七位勳五等　田野　千剛
敍高等官五等　滋賀縣技師正七位　奥谷千代也
敍高等官五等　島根縣邇摩郡長正七位勳六等　坂井牧之助
敍高等官五等　岡山縣苫田郡長正七位勳六等　久山　知政
敍高等官五等　石川縣技師正七位　鈴木　盛男
敍高等官六等　長崎縣壹岐郡長從七位勳六等　柳　捨次郎
敍高等官六等　埼玉縣技師從七位　秋山　賢夫
敍高等官六等　山梨縣西八代郡長從七位勳七等　青柳　晴雄
敍高等官六等　和歌山縣技師從七位　畑　鐵藏
敍高等官六等　和歌山縣技師從七位　村山善一郎
敍高等官六等　和歌山縣技師從七位　上田　長藏
敍高等官七等　愛媛縣南宇和郡長從七位勳六等　篠田　藤信
敍高等官七等　岡山縣技師正八位　原　牧三郎
敍高等官七等　廣島縣技師正八位　麥生　富郎
敍高等官七等　山口縣技師正八位　熊谷　頼三
敍高等官七等　山口縣警視正八位勳八等　小野　誠一
敍高等官七等　山口縣大津郡長正八位　前田　蕃穂
敍高等官七等　德島縣技師正八位　西田　牧王
群馬縣立前橋中學校長ニ任ス　福井彦次郎
敍高等官七等　正六位

日本大博覽會評議員被仰付

日本大博覽會評議員被免

御用有之歐洲ヘ被差遣（以上七月四日）　原露藤製造所技師農學博士　木内重四郎
御用有之歐米各國ヘ被差遣　農商務技師　北原　多作
株式會社東京府農工銀行監理官ヲ命ス　東京府事務官　不破　彦麿
東京税務監督局管内永代橋税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　平位　忠司
東京税務監督局管内幸橋税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　佐川貞一郎
東京税務監督局管内四谷税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　進藤　惠三
東京税務監督局管内龜戸税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　櫻井　松夫
東京税務監督局管内佐原税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　市川　正意
東京税務監督局管内水道橋税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　大内　喬茂
東京税務監督局管内麻布税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　田中　寛治
東京税務監督局管内八王子税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　須田　弘夫
東京税務監督局管内熊谷税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　藤堂金太郎
東京税務監督局管内松戸税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　竹内　驂策
東京税務監督局管内甲府税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス　税務官　井上理三郎
東京税務監督局管内横浜税務署所轄内相續税審査委員ヲ命ス（以上七月七日）　大藏省）　渡部亀三郎
免本職補鎮鶴要塞司令部附（兼職如故）　歩兵第四十聯隊附兼第十師團經理部員陸軍一等主計　渡部亀三郎
陸軍兵器本廠並築城部本部御用掛兼勤ヲ命ス

陸軍兵器本廠並築城部本部御用掛兼勤ヲ免ス　陸軍兵器本廠並築城部本部附兼勤司令部員陸軍一等主計　坂東　權作
免本職補第歩兵第四十聯隊附（兼職如故）　歩兵第二十九聯隊附兼第十師團經理部員陸軍一等主計　坂東　權作
免本職補第二十九聯隊附被免
補野砲兵第二十九聯隊附被仰付
退役被仰付（以上七月七日陸軍省）　東京灣要塞參謀兼陸軍砲兵中佐　根津　源吉
兼補横須賀鎮守府參謀　東京灣要塞參謀兼陸軍砲兵中佐　山崎　常吉
免本職補山風驅逐艦長兼造船監督官　造船監督官海軍中佐　山本　讃吾
歸朝被仰付　海軍少佐　安東　斌
免本職補山風乘組被仰付　海軍大尉　渡邊仁太郎
兼補造船監督官　造船監督官海軍大尉　油谷　堅藏
補呉海軍工廠艤裝員　山風乘組海軍大尉　高柳　稻雄
吾妻乘組被仰付　海軍中尉　難波　勝一
賜十級俸　海軍少尉　保村　禎一
補呉海軍工廠造船部副部員（以上七月七日海軍省）　海軍技師　鈴木　丹藏
依願免監獄醫（七月七日司法省）　監獄醫　山中幸四郎
補長崎控訴院判事　宮崎地方裁判所判事　諸隈元次郎
補宮崎地方裁判所部長　那覇地方裁判所部長判事　黑木常太郎
補宮崎地方裁判所判事　熊本地方裁判所判事判事　大田黑彦八
補佐賀地方裁判所判事　宮崎地方裁判所判事判事　原　國次郎
補那覇地方裁判所部長　佐賀地方裁判所判事判事　松田孫治郎
（各通）　長崎控訴院判事判事　諸隈元次郎
宮崎地方裁判所判事判事　大田黑彦八
那覇地方裁判所部長判事　松田孫治郎
千葉醫學專門學校教授　西澤貞三郎
（兼業講習所技師）　辻　保次郎
京都蠶業講習所試驗部長ヲ命ス（七月六日農商務省）　從六位　麻生　貞樹
（各通）　獵部熊太郎
花莚檢査所商議員ヲ免ス　小倉庄太郎
（各通）
花莚檢査所商議員ヲ命ス（以上七月七日同）

八級俸下賜
（各通）
十級俸下賜（以上六月二日）　朝鮮總督府　李　鳳榮
平安南道寧遠郡在勤ヲ命ス（六月三日同）　朝鮮總督府郡守　元　鼎濟
慶尙北道榮川郡在勤ヲ命ス　朝鮮總督府郡守　沈　晥鎭
慶尙北道開慶郡在勤ヲ命ス（以上七月一日同）　朝鮮總督府郡守　梁　柱謙
年俸八百七拾圓下賜（七月四日）　朝鮮總督府郡守　元　鼎濟
十級俸下賜（六月三日島根縣）　朝鮮總督府郡守　沈　晥鎭
島根縣立松江中學校教諭　梅津勇之進

○宮廷錄事

○拜謁竝賢所參拜　今般瑞西國ヘ出發ノ男爵阪谷芳郎ハ昨七日午前十時三十分拜謁竝ニ賢所參拜仰付ケラレタリ

○彙報

○官吏發著

五十嵐內匠寮御用掛ハ昨七日出發神奈川縣下小田原、宮ノ下兩御用邸、箱根離宮並ニ靜岡縣下榮濱御用邸ヘ出張セリ

盡ニ大分及日出生發ニ出張ノ恒吉歩兵第十二旅團長及廣島縣發三郡三次地方ヘ出張ノ伊藤歩兵第三十四旅團長ハ本月二日發知縣東春日井郡守山町及同縣岡崎町地方ヘ出張ノ立花歩兵第三十旅團長及大阪府北河內郡地方ヘ出張ノ大野第四師團經理部長ハ同四日、三重縣河曲、鈴鹿兩郡地方ヘ出張ノ安藤歩兵第五旅團長ハ同五日熊本發五日歸著ノ豊ニ師奈川縣湯賀ヘ出張ノ水野教育總監部本部長ハ同日歸京ノ山中第十六師團長ハ歩兵第五十三聯隊第三期檢閲視察ノタメ奈良縣奈良市及同縣北葛城郡高田町地方ニ向ヒ大井歩兵第十九旅團長ハ同上ノタメ奈良縣生駒北葛城兩郡地方ニ向ヒ水島歩兵第二十二旅團長ハ歩兵第四十四聯隊ノ師團長檢閲時檢閲及第三期檢閲實視ノタメ高知朝倉地方ニ向ヒ同日、藏田野砲兵第一旅團長ハ野砲兵第十三聯隊野營演習實視ノタメ千葉縣習志野原ニ向ヒ昨七日發モ出發セリ

宮崎地方裁判所判事判事　諸隈元次郎
那覇地方裁判所部長判事　大田黑彦八
佐賀地方裁判所判事判事　松田孫治郎
長崎控訴院判事判事　諸隈元次郎
宮崎地方裁判所判事判事　大田黑彦八
那覇地方裁判所部長判事　松田孫治郎

○官廳事項

○特許局發決　池田留吉ヨリ廣田辰次郎ニ對スル第三七二六七號商標登錄無效審判請求事件ニ付キ本年四月十七日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

審判番號第二〇八一號　審決書

堺市材木町東四丁目十二番地　池田　留吉
請求人
大阪市北區堂島濱一丁目二十八番地　特許辨理士　清瀨　一郎
右代理人
靜岡縣濱名郡濱松町大字連尺四十番地　赤尾善治郎
被請求人
東京市京橋區本銀町九丁目七番地　丹下良太郎
右代理人
特許辨理士　稻木　繁太郎

右當事者間ノ第三七二六七號商標登錄無效審判請求事件ニ付審決スルコト左ノ如シ

官報 8413 号 大正3年7月8日

主文

[illegible]

明治四十四年四月十七日　於特許局

特許局事務官　阿部良

特許局事務官　田中山

特許局事務官　三浦　鎌

特許局事務官　藤二郎

司法及警察

○辯護士名簿登錄　高知縣平民杉本孝治ハ本月三日高知地方裁判所ニ於テ辯護士法第一條ニ依リ頭書ノ期間消國在留帝國臣民ニ付特許ヲ以テ花形形狀ノ[illegible]

○消國在留禁止　消國間島駐在帝國總領事ハ左記ノ者ニ對シ明治一十九年法律第八十號消國及朝鮮國在留帝國臣民取締法第一條ニ依リ頭書ノ期間消國在留ヲ禁止ノ命令ヲ發セリ

本年六月十二日ヨリ向フ一箇年

長春時消國
田六十九住所不定
朝鮮平壤民月主本
[illegible]

明治三十年
十月十日生

○[illegible]　本年一月二十四日清石炭ヨリ北滿洲間ヘ出港タル北滿洋行第四及第五北滿運輸業[illegible]

○陸海軍

○水路告示第一千二百五十四號

一燈標ニ於テ此告示ヲ領受シタルトキハ遲ニ其關係ノ圖誌ヲ改正補綴セシコトヲ要ス

一力位ハ總テ針ニシテ感差ノ力位ハ淡青ヨリ攻ル

一霧鐘度ノ位置ヨリハ鐘ノ位置ヲ[illegible]

一霧鐘ノ光線距離ハ晴天ニ於テ[illegible]

一燈台燈ハ常夜若クハ霧時アル天氣ノ時ニ於テハ[illegible]

一本表ハ平均大低潮面下ノ時ニ於テ[illegible]

一[illegible]

第七四二四項

Borneo 東岸　Sibuko bay　Tawao

(一)燈火ノ設置

一位置　Tawao 棧橋ノ外端ニテ Mt. Kukusan 頂ヨリ南一五度事距離一一[illegible]

北緯四度一四分三〇秒
東經一一七度五三分六秒　海圖第五八二號ニ據ル

一燈質　白光紅光綠光ノ明弧ヲ有スル不動燈

一注意　無守人燈

棧橋ハ前記ノ位置ヨリ北一四度東ノ方向ニ於テ濱岸ニ向テ延伸ス

海圖上前記ノ棧橋ヨリ東方約一鏈ノ處ニ記セル棧橋ヲ例除スルヲ要ス

(二)淺灘ノ發見

一位置　Mt. Kukusan

北緯四度一六分半　東經一一七度五二分

Mt. Kukusan ヨリノ方位及距離　水深

(甲)(甲)南三〇度東三浬　四尋

(乙)(乙)南一七度東三浬　五尋

(丙)(丙)南一九度東三浬　三尋半

(丁)(丁)南一一度東一浬六鏈　三尋半

(戊)(戊)南一六度東一浬　五尋

(己)(己)南三度西一浬　洗フ

一注意　(丙)(丙)淺灘ヲ Moysey shoals ト稱シ　(己)(己)淺灘ヲ Wicks rock ト稱ス

一偏差　一九一一年一度東

一關係海圖　第五八一號第五五五號

一關係誌類　支那海水路誌第七卷上四八三頁東洋燈臺表下卷(明治四十四年六月刊行)六六頁一〇五番ノ次(記入)

一出所　一九一一年英水路部告示第五八八號

第七四三五項

菲律賓諸島呂宋南岸

Bondok ノ西方淺灘ノ發見

一位置　Bondok ニ於ケル河口ノ南角ヨリ北七六度西距離一浬ノ處

北緯一三度一〇分半
東經一一一度三〇分　海圖第六七三號ニ據ル

一水深　四尋六尋

一注意　Bondok ヨリ南西方約三浬ノ處ニ圖示セル德服ノ南端ニ一小嶼アリ

一偏差　一九一一年一度東

一關係海圖　第六七三號第六六九號

一關係誌類　支那海水路誌第七卷下一一三四頁

一出所　一九一一年英水路部告示第五八五號

第七四三六項

支那海　Strait of Durian

Richardson reef 挂燈浮標ノ撤去

一位置　北緯參度三七分半　東經一〇三度四三分

一燈式　明暗白光ヲ顯ス挂燈浮標

一關係海圖　第四八三號第五六六號

一關係誌類　支那海水路誌第五卷下九〇五頁

一出所　一九一一年英水路部告示第五九三號

第七四三七項

交趾支那　柴棍河　Kua Kangio

燈塞燈色ノ變更

(一)位置　Kangio bank ノ北東端

北緯一〇度一四分　東經一〇七度〇六分

一變更　紅光ヲ白光ニ變ス

(二)位置　Fuok binh kiang 口ノ北方

北緯一〇度二七分　東經一〇六度五六分半

一變更　白光ヲ紅光ニ變更ス

一關係海圖　第七一九號第七一八號第七〇四號

一關係誌類　支那海水路誌第六卷下一六三頁東洋燈臺表下卷(明治四十四年六月刊行)一一頁四〇番三九番

一出所　一九一一年英水路部告示第五九八號

第七四三八項

交趾支那　柴棍河口

燈火ノ廢設等

(一)導燈ノ新設

(甲)前燈

一位置　Cocoanut bay ノ北角

北緯一〇度一一分二九秒
東經一〇七度三分二六秒　海圖第七一九號ニ據ル

一燈質　不動紅光燈

一燈高　六十五呎

一光達距離　未詳

一明弧　北六度東ヨリ北ヲ經テ北一四度西ニ至ル間

一燈式　白塗方形塔

(乙)後燈

一位置　前燈ヨリ北九度西距離一浬二鏈ノ處

一燈質　不動紅光燈

一燈高　四二六呎

一明弧　北一一度東ヨリ北ヲ經テ北一九度西ニ至ル間

一燈式　白塗方形塔ニシテ守燈所ヲ之ニ接ス

一注意　此二燈ヲ一線(北九度西)ニ見レバ Ranza bank ト Kangio bank ヨリ擴延セル淺灘トノ間ニ導ク

(二)燈火ノ廢止

一位置　Cocoanut bay ノ防波堤端燈ヨリ北五鏈ノ處

一記事　從前ノ導燈ナリシ不動紅光燈(後燈)

(三)燈色ノ變更

一位置　Cocoanut bay ノ防波堤端

一變更　從前ノ導燈中ノ前燈ナル此燈ハ其燈色紅光ヲ綠光ニ變更セリ

一偏差　一九一一年一度東

一關係海圖　第七一九號第七一八號第七〇四號

一關係誌類　支那海水路誌第六卷下一五九頁東洋燈臺表下卷(明治四十四年六月刊行)一四頁四五番ノ次(記入)四六番四七番

一出所　一九一一年英水路部告示第六三〇號

右告示ス

明治四十四年七月八日　水路部長　中尾雄

注意

一燈部刊行ノ圖誌類ハ左記ノ各地ニ於テ之ヲ販賣ス

日本橋　海軍水路部　東京市麻布區霞町

第 8413 号　本文

一此告示ノ印刷物ハ若干部ヲ前記ノ圖書販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者隨時ノ要望ニ應スヘシ
一此告示ノ印刷物ハ左記ノ朝鮮沿海各府島及帝國領事館ニモ送付シアルヲ以テ各航海者ハ隨時該處ニ就テ請覽スルヲ得ヘシ

鎮海灣　馬山　仁川　木浦　群山　釜山　元山　城津○孟買　新嘉坡　馬尼剌　香港　鰹谷
厦門　油頭　上海　漢口　杭州　福州　芝罘　天津　牛莊　浦鹽斯德　暎香坡　シヤトル
桑港　ホノルヽ　シアニー

一海上ノ危險ヲ發見シ又ハ航海上現行圖誌ノ改補ニ必要ナル實驗ヲ爲シタルトキハ速ニ其當事者ヨリ直接水路部ニ報告アランコトヲ希望ス依テ便宜ノ爲メ水路報告用紙ト題セル印刷物若干部ヲ第一號ニ記セル各圖誌販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者ノ要望ニ應ス但シ必スシモ此用紙ヲ用フルニ及ハス

○蹄鐵術卒業

騎兵第十一聯隊ニ於テ去月二十九日蹄鐵術卒業證書ヲ付與セシ者左ノ如シ（陸軍省）

愛媛縣平民	騎兵二等卒	越智　清三郎	高知縣平民	騎兵二等卒	中村　芳松
高知縣平民	騎兵二等卒	前田　牛郎	高知縣平民	騎兵二等卒	細川　亀齡
高知縣平民	騎兵二等卒	植園　總治	德島縣平民	騎兵二等卒	郡　正一
德島縣平民	騎兵二等卒	加美　喜之資	德島縣平民	騎兵二等卒	夏治　順吉
高知縣平民	騎兵二等卒	松本　鹿吉	高知縣平民	騎兵二等卒	檢立　間
愛媛縣平民	騎兵二等卒	山下　駒吉			

○不要徴兵終決處分者

大分縣ニ於ケル所在不明ノ徴兵終決處分未濟者中徴兵處分濟滿四十歳超過死亡等ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ（大分縣）

本籍	氏名	生年月日	同所田村番外一六	甲斐　虎熊	一八、七、九
玖珠郡森町一一三	寺師　金藏	明治一八、七、二	同同一〇四	富田　三、四、三	
同同九三四	田坂　武市	三、二、二	同万年村七一二	石川　作太郎	三、一〇、五

○軍艦發著

各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

月日	發著	船名	行先	月日	發著	船名	行先
豐橋 七、六	吳	鳥島	舞鶴	筑馬 七、六	發	デボンポート	バロー
鹿島 同	吳	笠置（掃手） 同	米ノ津	利根 七、七	發	鎮海	千早

○學事

○學位授與（昨七日ノ報）

學位記

東京帝國大學醫科大學教授會ニ於テ其大學院ニ入リ定規ノ試驗ヲ經タルモノト同等以上ノ學力アリト認メタリ仍テ明治三十一年勅令第三百四十四號學位令第二條ニ依リ茲ニ醫學博士ノ學位ヲ授ク

東京府平民　土肥　章司

論文審査ノ要旨

昇汞ノ赤血球ニ對シテ顯ル猛毒ニシテ其數十萬倍ノ稀釋セル溶液モ尚能ク赤血球ヲ溶解セシムル作用ヲ有ス溶毒ハ此昇汞ノ赤血球溶解作用ヲ血液ニ就テ詳細比較研究セリ其成績大要左ノ如シ

一　赤血球溶解作用ヲ有スル昇汞ノ稀釋程度ハ一萬倍ヨリ百萬倍ノ間ニアリ
二　非常ニ稀釋セル昇汞溶液ハ調製後既ニ數時間ニシテ其赤血球溶解作用ノ一部分ヲ失フカ故ニ之カ試驗ヲ行ハント欲セハ毎回調製スルヲ要ス
三　赤血球溶解機轉ノ強度ハ昇汞ノ作用スル時間ト溫度トニ大ナル關係ヲ有ス時間長ク溫度高ケレハ從テ其溶解作用強シ
四　洗滌セル赤血球ノ溶解作用ニ對スル抵抗力ハ洗滌セサルモノ即血清ト混在セル赤血球ヨリモ遙ニ弱シ
五　黴毒患者非黴毒患者並ニ陽性或ハ陰性ノ黴毒血清反應ヲ呈セサルモノヨリ得タル血液ニ就テ昇汞ノ赤血球溶解作用ヲ檢シタルニ相互間ニ何等ノ相異ヲ認知シ得ス又水線療法ヲ既ニ行ヘル者及ヒ未タ行ハサル者ノ血液ニ就テ試驗シタルニ何等ノ相異ヲ發見セス即チ黴毒梁法ハ昇汞ノ赤血球溶解作用ニ對シテ毫モ影響ヲ及ホサヽルヲ知レリ
六　各種動物ヨリ得タル血液ハ昇汞ノ溶解作用ニ對シテ反應ノ程度ニ大ナル相異ヲ呈セリ
七　赤血球ノ溶解スル迄ニ經過スル時ノ長短ハ一ハ各種動物ニ依テ相異シ他ハ昇汞溶液（同一溫度ニ於テ）ノ濃厚ノ度ニ大ナル關係ヲ有ス
八　血液中ノ血清ハ昇汞ノ溶解作用ニ對シテ赤血球ヲ保護ス昇汞ト血液トヲ混スル時ハ先ツ血清ト化合シテ溶解作用ナキ化合體ヲ形成シ殘餘ノ昇汞カ初メテ其作用ヲ赤血球ニ及ホスモノナリ
九　赤血球ハ昇汞ノ致死量ト其タ迅速ニ結合ス誠ニ赤血球ト昇汞トヲ混和シ後直ニ或ハ五秒間後ニ血清ヲ加フル時ハ尚能ク溶解ヲ助シ得ルモ既ニ三十秒間ヲ經過スル時ハ赤血球悉ク溶解ス
十　赤血球ノ溶解ハ昇汞ノ赤血球溶解作用ニ對シテ頗ル強キ防禦力ヲ有ス彼ノ血清ノ夫レニ比シテ約三十倍強シ
十一　赤血球ハ自己ノ溶解ニ要スル昇汞量ヨリモ遙ニ多量ノ昇汞ト結合スル性質ヲ有ス
十二　昇汞ノ赤血球溶解作用ニ對スル血清及ヒ赤血球溶液ノ防禦力ハ各種動物ニ依テ甚タ差異アリ而シテ血清ノ防禦力ハ何等ノ關係ヲモ認知シ得サリキ
十三　血清ト依的兒綴ハ「クロロフォルム」ヲ混シ能ク振盪スルモ其血清ノ防禦力ハ毫モ變化セス是ニ由テ血清中ノ防禦作用ヲ有スル物質ハ「エーテル」及ヒ「クロロフォルム」ニ不溶解性ノモノタルヲ認知シ得
十四　著者ハ自己ノ實驗成績ニ因テ血液中ノ「レチ、ン」カ昇汞ト結合シテ其作用ヲ防禦ストノ
十五　昇汞ノ赤血球溶解作用ニ對シテ血清及赤血球溶液ノ防禦力ヲ有スルハ全ク其内ニ蛋白質（「グロブリン」、「アルブミン」、「モグロビン」等）ヲ含有スルニ因ルモノニシテ「グロブリン」及ヒ「ヘモグロビン」ノ防禦力ハ「アルブミン」ニ約十倍強
十六　黴毒治療藥（水銀、沃度、亞砒酸）ノ影響ニ就テ（獨文）

クライビヒ氏ニ依レハ人體ニ水銀劑ヲ注射スル時ハ人血清ノ虎列刺菌ニ對スル殺菌作用頓ニ減少シ次テ徐々ニ增加シ約十日ニシテ注射前ノ強度ニ至ルト雖モ此時ニ於テ血清ノ中ニ赤血球溶解素ハ常ニ同一狀態ノ下ニ存シ其一方ニ於テ骨髓成綴ハ試驗セリ是血清中ノ赤血球溶解素ハ殺菌

組織内ニ於ケル「スピロヘーテー」ノ數ト其組織的變化ノ程度トハ常ニ一致スルモノニ非ラス然レ共主トシテ病的銀化ヲ呈スル部位ニ多ク存在スルハ勿論ナリ又「スピロヘーテー」カ濃厚セル先天黴毒分娩見ノ肉腫中ニ常ニ無數ニ出現シテ病的少キモ是ヲ以テ直ニ「スピロヘーテー」ノ組織成分ノ増殖等ハ無數ニ出現シ得タリ銀「スピロヘーテー」ト黴毒ノ關係ニ關シ著者ハ非黴毒性ノ小兒及ビ健康動物ノ内臓諸器ヲ水中ニテ八工的ニ腐敗セシメ後鍍染色法ニテ檢査日ク組織成分稍ニ「スピロヘーテー」ト近似スル形態ヲ取ルコトアルモ少シク異鍍染スレハ銀「スピロヘーテー」ト組織成分トノ鑑別ハ若干困難ナルコトニ非ス確ニ其黴生物タルコトヲ疑ハス論セリ

彈力纖維性假性黄色腫及ビ皮膚ノ膠質變性ニ關シテ（續文）

著者ハ極メテ稀有ナル彈力纖維性假性黄色腫ノ一例ヲ貢驗セリ患者ハ七十四歳ノ婦人ニシテ約二十年來顔面ニ無數ノ粟針頭大乃至豆大ノ圓形或ハ扁平立隆存在セリ該立隆ハ或ハ孤立或ハ數多相融合シテ殆ント左右均等的ニ存在シ表面ハ滑澤ニシテ黄色腫樣ノ黄色ヲ呈セリ組織的標本ニ就テ檢スルニ主要病變部ハ眞皮上三分ノ一ニ位シ表皮層直下ノ狹小ナル部及ビ眞皮ノ下三分ノ二ハ健康ニシテ病變部トハ殆ント明瞭ニ區劃シ病巣中ノ迂曲セル帶狀或ハ顆粒狀變性物ハ顆基性色素ニ依テ染色シ殊ニ能ク彈力纖維染色法ニ依テ著色ス病巣ノ邊緣ニ有リテハ膠々正常ナル細キ彈力纖維カ次第ニ影大ニシテ變性セル物質ニ移行セルヲ追究シ得タリ

上記變性物質中ニ「コラステン」及ビ「コレテン」ハ見出シ得サリシモ「エラチン」ノ少量ヲ證明シ得タリ

右ノ所見ニ依レハ本症主要ナル病變ハ彈力纖維ニアリ而シテ斯ノ如キ彈力纖維性ハ彈力纖維性黄色腫皮膚ノ膠機變性老人性及ビ早發老人性皮膚變性及ビ慢性皮膚炎性後ニ見ル所ナリト著者ハ相互ニ比較研究シ殊ニ本症ニ接例スル皮膚膠機變性ニ關シ所ナリト著者ハ諸他ノ文獻ヲ博ク其小結節ノ透明ナラサリシコト屢遭ニ依テ膠機物質ヲ壓出シ得サリシコト病巣部ノ比較的明瞭ニ區劃セル點等ニ依テコレト鑑別シ本症ヲ以テ彈力纖維性假性黄色腫トナスハ稍モ穩當ナル見解ナリト論セリ

黴毒血清診斷ハ黴毒診斷上頗ル有力ナル一補助法トシテ盛ンニ應用セラルヽモ其本症ニ關シテハ尚ホ不明ニ屬ス

著者ハ最モ不明ナル抗體ノ本症ヲ探究セントス爲メ動物試驗ヲ企テタリ其成績大要左ノ如シ

一　健康ナル兎（七十四匹）ヲ補體結合反應ニテ檢査シ其三十九匹ノ血清中ニ抗體ヲ證明シ陽性成績ヲ得タリ

二　家兎血清中ノ抗體含有量カ變化シ易キヤ否ヤヲ確ムル爲メ同一家兎ニ就テツセルマン、ナイセル、ブルタク氏等ノ診斷法及ビエステレン氏ノ能動性血清診斷法ヲ以テ檢査セリ甲法ニ依レハ抗體含有量ハ毎回殆ント同一ニシテ陽性反應ヲ呈スル家兎ハ常ニ陽性反應ヲ呈セリ乙法ニアリテハ全ク之ニ反シ其成績毎回著シク相異セリ斯ノ如ク能動性血清診斷法ノ成績不同ナルハ家兎血清中ノ補體含有量ノ變化易キニ起因スト思考シ是カ定量ヲ企テタリ然ルニ果シテ其含有量ハ毎日著シク相異セリ補體含有量ノ變化易キ時ハ陽性反應ヲ多量ナレハ陰性ノ反應ヲ呈ス由テ著者ハ補體含有量ノ變化易キモノニハ能動性血清診斷法ハ應用シ得ストノ斷定ヲ下セリ

三　天竺鼠ノ血清ハ補體結合反應上常ニ陰性ヲ呈セリ

四　人體ニ水銀劑ヲ注射スルトキハ白血球增加ス此白血球增加ス著シク增加セシムル「ヌクレイン」酸ノ黴毒患者ニ注射シタル治療セシメタリ

茲ニ於テ著者ハ「ヌクレイン」酸ノ補體結合反應ニ及ボス影響ヲ試驗セント欲シ就ニ天竺鼠ニ「ヌクレイン」酸ヲ注射シ白血球ハ著シク增加スル補體結合反應ハ毫モ變化セス常ニ陰性ナリト之ニ反シ陽性反應ヲ呈スル家兎ニ注射スルトキハ次第ニ其陽性ノ强度ヲ減シテ終ニ陰性トナレルモノ有リ斯ノ如ク家兎ノ生活體内ニ於テハ「ヌクレイン」酸カ血清反應ニ影響ヲ及ボスコト有ル所ニ於テ血清ニ「ヌクレイン」酸ヲ混ジ檢査スルニ陰性反應ヲ認メサリキ

五　黴毒患者及ビ黴毒ニ罹レル猿ニ關黴療法ヲ行フトキハ其陽性反應次第ニ强度ヲ減シ終ニ陰性ニ變ス

六　家兎及ビ天竺鼠ニ各自ノ心臓或ハ異種動物ノ心臓ヲ製シタル亞爾會保兒鹽幾斯或ハ心臓筋肉ヲ膠質ハトナシ之ヲ腹腔内或ハ皮下結締織内ニ注入シ其補體結合反應ニ於テ天竺鼠ニ於テハ毫モ變化ヲ呈サリシモ家兎ニアリテハ稍ニ反應ニ變化ヲ認メタリ

七　家兎ニ「レチ、ンレ」注射シ其血清反應ニ及ボス影響ヲ試驗セルニ何等ノ變化ヲモ認メス

八　微熱ノ血清反應ニ及ボス影響ヲ試驗センカ爲メ家兎ニ水ノ外餌食ノ投與ヲ最禁シ每日其血清ヲ採リ檢スルニ强度ノ陽性反應ヲ呈シタル多數ノ家兎血清カ四日目ニ於テ弱陽性或ハ陰性ト變シ取食ニ依テ再ヒ陽性ノ度ヲ增シ更ニ絶食セシムルトキハ陽性ノ度ヲ減スル事ヲ確メタリ是ニ由テ之ヲ觀レハ餌食カ家兎血清反應ニ大ナル影響ヲ及ボスモノタルヲ思考シ得ヘシ

九　黴毒患者ノ血清ニ酸或ハ亞爾加里ヲ混スルトキハ其反應ヲ左右シ得トサヂクス及ビアルトマン氏等ノ報告ヲ證明セシカ爲メ著者ハ黴毒患者ノミナラス非黴毒患者ノ家兎、天竺鼠ニ就テ試驗セリ先ヅ陽性反應ヲ呈ス黴毒患者及ビ家兎ノ血清ヲ試驗管ニ取リタル之ニ一定量ノ那篤倫液汁ヲ加フルトキハ陽性反應ヲ呈スル非黴毒患者家兎、天竺鼠ノ血清ニ一定量ノ鹽酸ヲ混スルトキハ陽性反應ヲ變ス次ニ此試驗管内ニ於ケル酸及ビ亞爾加里ノ血清反應ニ及ボス影響ヲ更ニ生活體ニ於テ試驗セント欲シ那篤倫液汁及ビ鹽酸ノ多量ヲ家兎ノ皮下結締織内ニ注入シ後血清ヲ取リ檢スルニ毫モ反應ノ變化ヲ認メサリキ

十　「ボリンゴーム」（所謂カポシー氏多發結節性淋巴管腫）ニ就テ（續文）

本症ノ發生起點ニ就テハ或ハ淋巴管若シクハ組織隙嫁ノ被細胞ヨリ或ハ血管内被細胞ヨリ或ハ汗腺上皮細胞ノ迷芽ヨリ或ハ既ニ發育セル汗腺排泄管ノ上皮細胞ヨリ或ハ皮膚ノ上皮細胞ヨリ發生スト主張シ未タ其論著スル所ヲ知ラス著者ハ既ニ六年前グット氏ニ依テ多發結節性血管内被細胞腫トシテ報告セラレタル患者ノ胸壁ヨリ吾ヒ五箇ノ小腫瘍ヲ切除シ連續標本ヲ造リ詳細ニ其鏡檢的所見ヲ記載セリ

汎發性銀沈著症ニ就テ（續文）

著者ハ皆々實驗セラルヽ拘ラス其病理的組織ニ就テ群密ナル研究ヲナセシ者極メテ少ナシ

著者ハ皆々實驗セラルヽ拘ラス其病理的組織ニ就テ群密ナル研究ヲナセシ者極メテ少ナシ

著者ノ檢査セル所ニ據レハ銀顆粒ノ沈著最モ多量ナル腸間膜膜腎（孫ニ（ンレー氏錯係及ビ集合管）那奥皮膚（殊ニ汗腺腺管）周圍及ビ眞皮ノ上層ニシテ次ハ眞性漿帶心臓、大血管壁トス中等量ニ存スル横紋筋纖維、軟骨膜、神經鞘、滑平筋纖維、肝、脾、副腎ノ被膜ニシテ極少量ニ膵、副腎腺體、甲狀線ノ沈著セリ

其ニ細密ニ排泄粒ト組織トノ關係ヲ檢査スルニ銀顆粒ハ彈力纖維ヲ有スル組織ニアリテハ殆ント皆ニ細胞外ニ存在セリ而シテ他ノ色素顆粒ニ反シテ銀顆粒ハ常ニ細胞内ニ於テ還元スルコトナク溶解セル狀態ニ於テ消化器管ヨリ吸收セラレ淋巴行、血行ニ依テ上記ノ好古部ニ達シ茲ニ初メテ還元シ銀顆粒ノ殊ニ好ンテ彈力纖維上若シクハ結締織纖維上ニ沈著スルハ是等諸組織ノ固有ノ化學的成分又腐敗出セル身體ノ皮膚表面ニ好ンテ沈著セルヲ以テ見レハ光線ハ銀沈著ニ多少ノ影響ヲ有スルモノナラント記載セリ

最後ニ著者ハ鏡メ動物ノ皮膚ヲ剖切シタル後銀軟膏ヲ貼用シ或ハ眞皮中又ハ皮下結締織内ニ銀溶液ヲ注入セシニ輕度ノ局所性銀症ヲ喚起シ得而シテ其組織的所見ハ人體ニ於ケル著者ノ所見ト相一致セリ

以上論文ハ學術上有益ニシテ主任章司ハ醫學博士ノ學位ヲ授與セラルヽキ資格ヲ有スルモノト認定ス

學位記

右論文ヲ提出シテ學位ヲ請求シ東京帝國大學工科大學教授會ニ於テ其大學院ニ入リ定規ノ試驗ヲ經タルモノト同等以上ノ學力アリト認メタリ仍テ明治三十一年勅令第三百四十四號學位令第二條ニ依リ茲ニ工學博士ノ學位ヲ授ク

從六位　埼玉縣平民　澁澤　元治

論文審査ノ要旨

「ハイパーボリック」幾何學雜論（續文）

本論文ハ題シテ「ハイパーボリック」幾何學雜論ト言フト雖其眼目トスル所ハ「ハイパーボリック」幾何學ノ平面ニ於テ射影幾何學ヲ建設スルニアルカ如シ

即チ第一節ヨリ第十二節ニ至ル論文ノ前半ニ於テ先ヅ補助ノ定理トシテ種々ノ特別ナル四角形、五角形等ニ關スル三角法的公式ヲ算出シ、第十三節ニ於テクライン氏ニ從ヒテ「ハイパーボリック」幾何學ニ於ケル「アイデヤル」ナル點及ビ直線ノ定義ヲ下シ第十四節ヨリ第二十三節ニ至ル論文ノ後半ニ於テ圓意ノ一直線上ノ四ツノ點ノ非調和比ニ此直線又ハ點カ或ハ「リーヤル」タリ或ハ「アイデヤル」タルヤノ場合ニ應シ適當ナル定義ヲ下シ以テ同一ノ點ヲ通スル四ツノ與ヘラレタル直線カ經意ノ一直線上交ハル四ツノ點ノ非調和比ハ或線ノ選擇ニ關係セサル一定ノ値ヲ有スルヤ否ヤヲ證明セリ而シテ此定理ハ射影幾何學ノ基礎ナルカ故ニ畢竟「ハイパーボリック」幾何學ニ於テモ「ユークリッド」ノ幾何學ニ於ケルト全ク同一ナル射影幾何學ノ可能ナルコト證明セラレタリ

前陳非調和比ノ定義ハ本論文ノ主眼ニシテ著者ハ直線又ハ點カ「アイデヤル」ナル場合ニ於テモ當ニ「リーヤル」ナル直線又ハ點ノ用ヒ方非調和比ノ定義ヲ下シ得ルコトヲ示セリ例ヘハ「リーヤル」ナル複比タルヤコトハ既知ノ事實ナルカ四ツノ點ノ内ニ「アイデヤル」ナルモノアル場合ニハ之ト共軛ナル「リーヤル」ナル點ヲ以テ定義シ又四ツノ點カ孤ク一ツノ「アイデヤル」ナル直線ノ上ニアルトキハ之ト共軛ナル四ツノ「リーヤル」ナル直線ヲ以テ此等ノ點ニ代フヘシト爲セルカ如キ類ナリ

又ハ「リーヤル」ナル直線ヲ以テ「アイデヤル」ナル直線ノ上ニアルトキハ之ト共軛ナル四ツノ「リーヤル」ナル直線ヲ以テ此等ノ點ニ代フヘシト爲セルカ如キ類ナリ

要スルニ射影幾何學ヲ平行線ノ公理ニ關係セサルコト即チ「ハイパーボリック」ノ空間ニ於テモ「ユークリッド」ノ空間ニ於テモ、全ク同一ナルコトヲ明ニシタルモノニシテ能ク繁雜ナル計算ヲ遂行シテ其目的ヲ貫徹シ特ニ非調和比ノ定義ニ「リーヤル、エレメント」ノミヲ用ヒタルハ著者ノ工夫ニシテ且多數ノ三角法的公式ヲ算出セル點ハ多トスヘシ

仍テ著者ハ大學院ニ入リ成規ノ試驗ヲ經タルモノト同等以上ノ學力アルモノト認ム

（完）

○卒業證書授與　第二高等學校ニ於テ本月四日第二十回卒業證書授與式ヲ擧行シ大學豫科卒業生百八十五人ニ卒業證書ヲ授與セリ其次第左ノ如シ

醫目校長卒業證書ヲ授與シ告辭ヲ述ヘ文部大臣ノ祝辭ヲ代讀セリ其卒業生ノ族籍氏名左ノ如シ

官報　第八四一三號　明治四十四年七月八日第三種郵便物認可

本号　84113　50

第一部 英法科

長野縣平民 唐澤 俊樹
福島縣平民 森山 三郎
山形縣平民 目賀多 正一
兵庫縣平民 細木 健兒
新潟縣平民 造谷 信吾
宮城縣平民 桑島 鶴次郎
京都府士族 富井 周
青森縣士族 須郷 邦行
宮城縣平民 大場 誠志
宮城縣平民 嶺岸 恩之助
山形縣平民 高橋 利三郎
福島縣平民 池内 重夫
宮城縣平民 工藤 晴吉
青森縣士族 岩井裳未二郎
宮城縣平民 井上 恩之助
山形縣平民 國井 俊雄
福島縣平民 栃木縣士族 飯野 哲二
宮城縣平民 松岡 信男
宮城縣平民 加藤 恩亮
宮城縣平民 倉持 元
宮城縣士族 平山 六之助
宮城縣平民 秋田縣士族 仁
宮城縣平民 福島 奬也
宮城縣平民 新山 敏彦
宮城縣平民 群馬縣平民 友義
宮城縣平民 丹野 弘

第一部 獨法科

福島縣平民 瀧田 貫一
宮城縣平民 阪元 不二男
宮城縣平民 須藤 俊貞
宮城縣平民 加藤谷 英彦
宮城縣平民 齋藤 重治
埼玉縣平民 齋藤 得三
宮城縣平民 田中 英男
宮城縣平民 三浦 恩蘇
山形縣士族 佐藤 農夫
宮城縣平民 小田島 海老原憲三郎
茨城縣平民 長谷川 風間 嘉市
東京府平民 小柳 四郎
新潟縣平民 田中 米作
富山縣平民 田澤 二郎
愛知縣平民 武藤 山梨縣平民

第二部 工科

福島縣士族 秋田縣士族 清
宮城縣平民 香川縣平民 久三郎
東京府平民 摩本 啓三
宮城縣士族 佐藤 信一
福島縣平民 平野 宗次
福島縣士族 遠藤 新
埼玉縣平民 石村 善助
福島縣平民 鈴木 義多郎
長野縣平民 下村 香苗
東京府平民 桑谷 榮太郎
福島 修紀
福島縣平民 大石 久太郎
山形縣平民 染山 彦一
福島縣士族 阿部 正孝
北海道士族 三輪 斐雄
埼玉縣平民 海野 卓郎
慶手縣平民 村松 英夫
宮城縣平民 齋藤 尾平
宮城縣平民 澤 勉藏
福島縣平民 小林 茂
千葉縣平民 堀内 子之輔
東京府平民 靜岡縣平民 藤一
宮城縣平民 佐々木 仁

第一部 文科

山口縣平民 浮田 茂穂
東京府平民 西野 義美
宮城縣士族 小野 庭平
山形縣平民 佐藤 直治
宮城縣平民 圧司 潔
慶手縣平民 伊藤 陸一郎
宮城縣士族 高野 爲治
宮城縣平民 水戸 誠三
宮城縣平民 高橋 勝太郎
千葉縣平民 石郷岡 蛍春
千葉縣平民 森 清風
青森縣士族 石郷岡 岩男

第一部 醫科

山口縣平民 河口 協介
熊本縣士族 牧 彬
熊本縣平民 西種 慶博
熊本縣平民 吉川 精一
福島縣平民 八木 猴助
福岡縣平民 成雄
佐賀縣士族 板部 浩
大分縣平民 森 徹太郎
大分縣平民 城島 德市
佐賀縣士族 中島 勇三
熊本縣平民 波邊 賢介
大分縣平民 宇美 直
福岡縣平民 原 清口
廣島縣平民 日高 憲二郎
長崎縣平民 正男
佐賀縣士族 光永 正二
熊本縣平民 西田 卓
大分縣士族 阿部 克己
佐賀縣士族 木下 文一
熊本縣士族 中山 熊雄
熊本縣平民 坂本 岩雄

第二部 理科

島取縣士族 喜三 藤本 遷
東京府平民 馬杉 秀樹
東京府士族 千葉 柏村 瓦弘
福岡縣平民 村上 鉛次
熊本縣士族 高野 半三

第二部 農科

山口縣平民 貫一 井村 元信
大分縣士族 上野 小早川 寅
長崎縣士族 小田 平五郎
鳥取縣士族 山田 克己
熊本縣士族 下田 真俊
佐賀縣平民 鈴山 真一
福岡縣平民 小田 登巳
福岡縣士族 三男 山本 貫一
長野縣平民 二郎 中村 橋本 左太郎
福岡縣士族 古賀 豊 宣之
佐賀縣平民 廣治 尚著 二
長崎縣平民 七郎 名古谷 辛木
佐賀縣士族 三浦 憲造 實夫
熊本縣平民 佐々 孝 蘚井 結人
熊本縣平民 下津 定雄 松崎 彩
熊本縣平民 村山 東男 鹿島縣士族 廣
福岡縣士族 岡崎 泰助 伊地知 淺山 獅子

第一部 醫科ノ內 藥學科

長崎縣平民 中島 元三郎
大分縣士族 佐藤 進一
長崎縣平民 松林 幸太郎

第二部 醫科

島根縣平民 蔣原 清久
福岡縣平民 武幸
福岡縣平民 齋藤 足立
福岡縣平民 柿原 市郎
佐賀縣平民 合屋 友五郎
福岡縣平民 大分縣平民 正之
沖繩縣士族 佐藤 喜彰
長崎縣士族 久高 正喜
飛騨縣平民 今福 幸吉
熊本縣平民 合岡 海三
福岡縣平民 松浦 道夫
福岡縣平民 岸本 敏芳
大高 河田 邦彦
愛媛縣士族 茂 吉田 久米次
埼玉縣平民 河田 真幹
熊本縣平民 泥谷 安日
長崎縣士族 村中 茂太郎
福島縣平民 阿部 櫻重
福岡縣平民 星子 彌一
熊本縣士族 塚本 守久
熊本縣平民 小副川 菊次
大分縣士族 蒔原 小文治
佐賀縣士族 家原 內田 理一郎
兵庫縣平民 大分縣平民 秀雄
大分縣平民 後藤 泰藏
鹿兒島縣平民 今井 武雄
鹿兒島縣平民 宇都宮 信夫
山口縣士族

第三部 醫科

島根縣平民 蔣原 近義
福岡縣平民 清久
福岡縣平民 武幸
佐賀縣平民 齋藤 切
福岡縣平民 櫛原 市郎
福岡縣平民 友五郎
大分縣平民 正之
長崎縣士族 喜彰
沖繩縣士族 久高
佐藤 合屋
福岡縣平民 幸吉
熊本縣平民 今福 正喜
福岡縣平民 松浦 海三
大高 道夫
河田 岸本
大高 敏芳
邦彦 茂
吉田 久米次
長崎縣士族 真幹
福岡縣平民 安日
福岡縣平民 村中 茂太郎
福島縣平民 櫻重
福岡縣平民 阿部 星子
熊本縣士族 守久
熊本縣平民 塚本 小副川
大分縣士族 菊次
佐賀縣士族 蒔原 小文治
家原 內田 理一郎
兵庫縣平民 大分縣平民 秀雄
大分縣平民 後藤 泰藏
鹿兒島縣平民 今井 武雄
鹿兒島縣平民 宇都宮 信夫
山口縣士族

第一部 英法科

長野縣平民 唐澤 俊樹
福島縣平民 森山 三郎
山形縣平民 目賀多 正一
兵庫縣平民 細木 健兒
新潟縣平民 造谷 信吾
宮城縣平民 桑島 鶴次郎
京都府士族 富井 周
青森縣士族 須郷 邦行
宮城縣平民 大場 誠志
宮城縣平民 嶺岸 恩之助
山形縣平民 高橋 利三郎
福島縣平民 池内 重夫
宮城縣平民 工藤 晴吉
青森縣士族 岩井裳未二郎
宮城縣平民 井上 恩之助
山形縣平民 國井 俊雄
福島縣平民 栃木縣士族 飯野 哲二
宮城縣平民 松岡 信男
慶手縣平民 加藤 恩亮
神奈川縣平民 石塚 泰輔
宮城縣士族 倉持 元
宮城縣平民 平山 六之助
宮城縣平民 秋田縣士族 仁
宮城縣平民 福島 奬也
宮城縣平民 新山 敏彦
宮城縣平民 群馬縣平民 友義
宮城縣平民 丹野 弘

第一部 獨法科

福島縣平民 瀧田 貫一
宮城縣平民 阪元 不二男
宮城縣平民 須藤 俊貞
慶手縣平民 加藤谷 英彦
埼玉縣平民 齋藤 重治
宮城縣平民 得三
宮城縣平民 田中 英男
山形縣士族 三浦 恩蘇
宮城縣平民 佐藤 農夫
福岡縣平民 小田島 海老原憲三郎
茨城縣平民 長谷川 風間 嘉市
東京府平民 小柳 四郎
新潟縣平民 田中 米作
富山縣平民 田澤 二郎
愛知縣平民 武藤 山梨縣平民

第二部 工科

福島縣士族 秋田縣士族 清
宮城縣平民 香川縣平民 久三郎
東京府平民 摩本 啓三
宮城縣士族 佐藤 信一
福島縣平民 平野 宗次
福島縣士族 遠藤 新
埼玉縣平民 石村 善助
福島縣平民 鈴木 義多郎
長野縣平民 下村 香苗
東京府平民 桑谷 榮太郎
福島 修紀
福島縣平民 大石 久太郎
山形縣平民 染山 彦一
福島縣士族 阿部 正孝
北海道士族 三輪 斐雄
埼玉縣平民 海野 卓郎
慶手縣平民 村松 英夫
宮城縣平民 齋藤 尾平
宮城縣平民 澤 勉藏
福島縣平民 小林 茂
千葉縣平民 堀内 子之輔
東京府平民 靜岡縣平民 藤一
宮城縣平民 佐々木 仁

第一部 文科

山口縣平民 浮田 茂穂
東京府平民 西野 義美
宮城縣士族 小野 庭平
山形縣平民 佐藤 直治
宮城縣平民 圧司 潔
慶手縣平民 伊藤 陸一郎
宮城縣士族 高野 爲治
宮城縣平民 水戸 誠三
宮城縣平民 高橋 勝太郎
千葉縣平民 石郷岡 蛍春
千葉縣平民 森 清風
青森縣士族 石郷岡 岩男

第一部 醫科

山口縣平民 河口 協介
熊本縣士族 牧 彬
熊本縣平民 西種 慶博
熊本縣平民 吉川 精一
福島縣平民 八木 猴助
福岡縣平民 成雄
佐賀縣士族 板部 浩
大分縣平民 森 徹太郎
大分縣平民 城島 德市
佐賀縣士族 中島 勇三
熊本縣平民 波邊 賢介
大分縣平民 宇美 直
福岡縣平民 原 清口
廣島縣平民 日高 憲二郎
長崎縣平民 正男
佐賀縣士族 光永 正二
熊本縣平民 西田 卓
大分縣士族 阿部 克己
佐賀縣士族 木下 文一
熊本縣士族 中山 熊雄
熊本縣平民 坂本 岩雄

第二部 理科

島取縣士族 喜三 藤本 遷
東京府平民 馬杉 秀樹
福岡縣平民 千葉 柏村 瓦弘
熊本縣士族 村上 鉛次
高野 半三

第二部 農科

山口縣平民 貫一 井村 元信
大分縣士族 上野 小早川 寅
長崎縣士族 小田 平五郎
鳥取縣士族 山田 克己
熊本縣士族 下田 真俊
佐賀縣平民 鈴山 真一
福岡縣平民 小田 登巳
福岡縣士族 三男 山本 貫一
長野縣平民 二郎 中村 橋本 左太郎
福岡縣士族 古賀 豊 宣之
佐賀縣平民 廣治 尚著 二
長崎縣平民 七郎 名古谷 辛木
佐賀縣士族 三浦 憲造 實夫
熊本縣平民 佐々 孝 蘚井 結人
熊本縣平民 下津 定雄 松崎 彩
熊本縣平民 村山 東男 鹿島縣士族 廣
福岡縣士族 岡崎 泰助 伊地知 淺山 獅子

第一部 醫科ノ內 藥學科

長崎縣平民 中島 元三郎
大分縣士族 佐藤 進一
長崎縣平民 松林 幸太郎

第二部 醫科

島根縣平民 蔣原 清久
福岡縣平民 武幸
福岡縣平民 齋藤 足立
福岡縣平民 柿原 市郎
佐賀縣平民 合屋 友五郎
福岡縣平民 大分縣平民 正之
沖繩縣士族 佐藤 喜彰
長崎縣士族 久高 正喜
飛騨縣平民 今福 幸吉
熊本縣平民 合岡 海三
福岡縣平民 松浦 道夫
福岡縣平民 岸本 敏芳
大高 河田 邦彦
愛媛縣士族 茂 吉田 久米次
埼玉縣平民 河田 真幹
熊本縣平民 泥谷 安日
長崎縣士族 村中 茂太郎
福島縣平民 櫻重
福岡縣平民 阿部 星子
熊本縣士族 守久
熊本縣平民 塚本 小副川
大分縣士族 菊次
佐賀縣士族 蒔原 小文治
家原 內田 理一郎
兵庫縣平民 大分縣平民 秀雄
大分縣平民 後藤 泰藏
鹿兒島縣平民 今井 武雄
鹿兒島縣平民 宇都宮 信夫
山口縣士族

第五高等學校ニ於テ同一日第二十回卒業證書授與セリ其族籍、氏名及文部大臣ノ祝詞左ノ如シ

（以上文部省）

第一部

山口縣士族 篠原 修治
福岡縣平民 秀雄
佐賀縣平民 進藤 仲治
宮城縣士族 齋藤 貫

文部大臣祝詞

第五高等學校カ本日ヲ以テ卒業證書授與ノ式ヲ擧ルニ方リ卒業生諸子ノ爲ニ一言ヲ述ヘテ之ヲ祝スルハ本大臣ノ喜フ所ナリ

諸子ハ既ニ本校ニ於テ大學豫科ノ課程ヲ卒ヘタリ是ヨリ更ニ進ミテ各自專門ノ學藝ヲ修メ其ノ擇フ所長スル所ニ隨ヒテ器材ヲ大成シ兼テ品性ノ修養ヲ怠ラスシテ富尙ナル人格ヲ練成シ他日成業ノ後國家ノ中堅タランコトハ諸子ノ當ニ勵ムヘキ所ニシテ亦國家カ諸子ニ囑望スル所ナラスンハアラス

今ヤ我カ國運ハ隆々トシテ日ニ榮エ月ニ進ミ國力ハ伸張シ國威ハ宣揚セラレ克ク宇內列强ノ班ニ伍スルニ至レリト雖モ之ヲ歐米先進ノ諸國ニ比スルトキハ大小百般ノ事尙其ノ及ハサル所頗ル多ク其ノ改善進歩ニ於テ國民ノ努力ニ俟タサルヘカラサルモノ甚尠シトセス是レ國家カ人材ヲ要スルコト盡シ切ニシテ諸子ノ責任亦一層ノ重キヲ加フル所以ナリ

翼ハクハ諸子カ奮發勉勵以テ他日ノ大成ヲ期シ以テ下ハ各自ノ志業ヲ成就シ上ハ國家カ諸子ニ期待スル所ヲ完ウセンコトヲ

○東京教育博物館來觀人員　東京高等師範學校附屬東京教育博物館去月中（開館日數二十六日）ノ來觀人員ハ總計二千四百九十九人內別品便用者三百十一人、圖書閱覽者九百二十二人ニシテ貸付セシ圖書二千四百二十九部三千二百十一冊ナリ（文部省）

○産業

○練習生修業　馬政局ニ於テ本年軍馬補充部本部ニ囑託シ養成シタル馬匹去勢術練習生規則第七條ニ依リ修業證書ヲ交付シタル者左ノ如シ（馬政局）

川島七五三藏
茨城縣平民 大坂 魁一
青森縣士族 小山田 善八
熊本縣平民 高橋 安平
福岡縣平民 北海道平民 聰八郎
北海道平民 佐々木 篤次
北海道平民 木下 久五郎
宮城縣平民 湯村 駿太郎
茨城縣平民 野田 榮
大分縣平民 河野 榮
福岡縣平民 茂西 五郎
千葉縣平民 清 五郎
熊本縣平民 大分縣士族 慶造
大分縣平民 伊藤 角田 慶吉
福岡縣平民 大島 新八
秋田縣平民 小笠原 德治
富山縣平民 宮田 健次郎
熊本縣士族 宗村 完

○米麥相場　去月下半期東京市米麥相場左ノ如シ

△印玄米及大麥ハ東京米會ノ報告ニ據ル
○印米及麥ハ東京白米商同業組合ノ報告ニ據ル（東京府）

石川縣平民 米田 喜一郎
福岡縣平民 仲道 儀一郎
大坂 鍋倉 岩熊
宮崎縣士族 加木久右衛門
福島縣平民 柴田 文吉
鳥取縣平民 內田 正一
佐々木 篤次 小立 常作
大分縣平民 木下 久五郎 遠山 常作
大分縣平民 湯村 駿太郎 滿口 園五郎
宮城縣平民 野田 榮 宮崎縣士族 鈴山 真俊
茨城縣平民 河野 榮 福岡縣平民 山本 登巳
大分縣平民 茂西 五郎 大分縣士族 貫一
福岡縣平民 西村 伊地知 親士
千葉縣平民 清 五郎 兒玉 定
熊本縣平民 大分縣士族 宮崎縣士族 清利
熊本縣平民 慶吉 伊藤 角田 馬場 隆人
大分縣士族 大島 新八 山田 善太郎
兵庫縣平民 小笠原 德治 島井 慶五郎
大分縣平民 秋田縣平民 野田 健次郎 岡山縣平民 聞軒
後藤 宗村 石川縣平民 定吉
富山縣平民 熊本縣士族

石川縣平民 米田 廣次郎
石川縣平民 岡山縣平民 宮田 武右衛門
岡山縣平民 高田 馬治 泉 濱次
石川縣平民 秋田縣平民 柳田 聰之助
福島縣平民 千葉縣平民 原 三吉 袖藏
福島縣平民 群馬縣平民 波邊 聰 修
福島縣平民 群馬縣平民 植田 貫一
宮城縣士族 群馬縣平民 三上 堅一
福島縣平民 東海林安治 東氏 清
福島縣平民 上野 蔦作
坂本 石川 專次郎
福島縣平民 高知縣平民 北村 保
福島縣平民 安藤 碧兵衛
福島縣平民 志賀 鶴太郎
福島縣平民 長松

第五高等學校ニ於テ同一日第二十回卒業證書授與セリ其族籍、氏名及文部大臣ノ祝詞左ノ如シ

（以上文部省）

第一部

山口縣士族 篠原 修治
福岡縣平民 秀雄
佐賀縣平民 進藤 仲治
宮城縣士族 齋藤 貫

文部大臣祝詞

第五高等學校カ本日ヲ以テ卒業證書授與ノ式ヲ擧ルニ方リ卒業生諸子ノ爲ニ一言ヲ述ヘテ之ヲ祝スルハ本大臣ノ喜フ所ナリ

諸子ハ既ニ本校ニ於テ大學豫科ノ課程ヲ卒ヘタリ是ヨリ更ニ進ミテ各自專門ノ學藝ヲ修メ其ノ擇フ所長スル所ニ隨ヒテ器材ヲ大成シ兼テ品性ノ修養ヲ怠ラスシテ富尙ナル人格ヲ練成シ他日成業ノ後國家ノ中堅タランコトハ諸子ノ當ニ勵ムヘキ所ニシテ亦國家カ諸子ニ囑望スル所ナラスンハアラス

今ヤ我カ國運ハ隆々トシテ日ニ榮エ月ニ進ミ國力ハ伸張シ國威ハ宣揚セラレ克ク宇內列强ノ班ニ伍スルニ至レリト雖モ之ヲ歐米先進ノ諸國ニ比スルトキハ大小百般ノ事尙其ノ及ハサル所頗ル多ク其ノ改善進歩ニ於テ國民ノ努力ニ俟タサルヘカラサルモノ甚尠シトセス是レ國家カ人材ヲ要スルコト盡シ切ニシテ諸子ノ責任亦一層ノ重キヲ加フル所以ナリ

翼ハクハ諸子カ奮發勉勵以テ他日ノ大成ヲ期シ以テ下ハ各自ノ志業ヲ成就シ上ハ國家カ諸子ニ期待スル所ヲ完ウセンコトヲ

○東京教育博物館來觀人員　東京高等師範學校附屬東京教育博物館去月中（開館日數二十六日）ノ來觀人員ハ總計二千四百九十九人內別品便用者三百十一人、圖書閱覽者九百二十二人ニシテ貸付セシ圖書二千四百二十九部三千二百十一冊ナリ（文部省）

○産業

○練習生修業　馬政局ニ於テ本年軍馬補充部本部ニ囑託シ養成シタル馬匹去勢術練習生規則第七條ニ依リ修業證書ヲ交付シタル者左ノ如シ（馬政局）

川島七五三藏
茨城縣平民 大坂 魁一
青森縣士族 小山田 善八
熊本縣平民 高橋 安平
福岡縣平民 北海道平民 聰八郎
北海道平民 佐々木 篤次
北海道平民 木下 久五郎
宮城縣平民 湯村 駿太郎
茨城縣平民 野田 榮
大分縣平民 河野 榮
福岡縣平民 茂西 五郎
千葉縣平民 清 五郎
熊本縣平民 大分縣士族 慶造
大分縣平民 伊藤 角田 慶吉
福岡縣平民 大島 新八
秋田縣平民 小笠原 德治
富山縣平民 宮田 健次郎
熊本縣士族

石川縣平民 米田 喜一郎
福岡縣平民 仲道 儀一郎
大坂 鍋倉 岩熊
宮崎縣士族 加木久右衛門
福島縣平民 柴田 文吉
鳥取縣平民 內田 正一
佐々木 篤次 小立 常作
大分縣平民 木下 久五郎 遠山 常作
大分縣平民 湯村 駿太郎 滿口 園五郎
宮城縣平民 野田 榮 宮崎縣士族 鈴山 真俊
茨城縣平民 河野 榮 福岡縣平民 山本 登巳
大分縣平民 茂西 五郎 大分縣士族 貫一
福岡縣平民 西村 伊地知 親士
千葉縣平民 清 五郎 兒玉 定
熊本縣平民 大分縣士族 宮崎縣士族 清利
熊本縣平民 慶吉 伊藤 角田 馬場 隆人
大分縣士族 大島 新八 山田 善太郎
兵庫縣平民 小笠原 德治 島井 慶五郎
大分縣平民 秋田縣平民 野田 健次郎 岡山縣平民 聞軒
後藤 宗村 石川縣平民 定吉
富山縣平民 熊本縣士族

石川縣平民 米田 廣次郎
石川縣平民 岡山縣平民 宮田 武右衛門
岡山縣平民 高田 馬治 泉 濱次
石川縣平民 秋田縣平民 柳田 聰之助
福島縣平民 千葉縣平民 原 三吉 袖藏
福島縣平民 群馬縣平民 波邊 聰 修
福島縣平民 群馬縣平民 植田 貫一
宮城縣士族 群馬縣平民 三上 堅一
福島縣平民 東海林安治 東氏 清
福島縣平民 上野 蔦作
坂本 石川 專次郎
福島縣平民 高知縣平民 北村 保
福島縣平民 安藤 碧兵衛
福島縣平民 志賀 鶴太郎
福島縣平民 長松

第一部 英法文科

福岡縣平民 志水 次夫
熊本縣平民 赤瀨 八代喜
熊本縣平民 工藤 正勝
熊本縣平民 伊藤 公澄
熊本縣平民 菊池 仁齡
大分縣平民 吉峯 堯也
大分縣平民 土居 堯爾
高知縣士族 八田 秀記
福岡縣士族 木城 正男
千葉縣平民 山田 波
熊本縣士族 福岡縣平民 殷信
福岡縣平民 下川 高木 冥輔
山口縣平民 香川縣平民 入田 整三
福岡縣平民 石堂 民二郎
鹿兒島縣士族 山口 義丸
長野縣士族 北里 鍼夫
熊本縣士族 廣島縣平民 福間 貞人
廣島縣平民 飯田 祐勝 八幡
熊本縣平民 合志 弘
熊本縣平民 南 兒照
長崎縣平民 橋原 孝範
佐賀縣平民 林田 滾

第一部 英語文科

熊本縣平民 獨語法律科 高 珠
熊本縣平民 政治科 柳口 正義
熊本縣平民 料 正樹
佐賀縣平民 林田 敬義

埼玉縣士族 大井 武夫
新潟縣平民 丸山 孔策
群馬縣士族 八起 甲斐 外志彥
茨城縣士族 田澤 德太郎 平野 贊
東京府平民 原 房太郎
埼玉縣平民 柿原 清二
愛知縣平民 渡邊 喬
新潟縣平民 高野 正勝 柴橋 七藏
宮城縣士族 菊池 留治郎 鈴木 退輔
福島縣平民 長沼 豐丸 竹原 義
山形縣平民 佐藤 信平
北海道士族 憲 宮城縣平民 菅原 賢
茨城縣平民 若見 清 飯島 憲
三重縣平民 小菅 宮城縣平民 伍 忠一
山形縣平民 佐藤 群馬縣平民 高柳 隆興
秋田縣士族 江口 隆興
長野縣平民 川口 甫

第一部 英語法律科、政治科、經濟科、商科

長野縣平民 春日 直八
宮城縣平民 丸谷 忠平
茨城縣平民 武田 泰助
東京府士族 高嶺 昇
山形縣平民 澤 平八郎
小野 英樹 古田 泰二
齋藤 寺二 眞
滋賀縣平民 小谷 房治郎

第三部 藥學科

醫科 內田 平次郎
神奈川縣平民 緒戸 慶平
宮城縣平民 佐藤 幸三
栃木縣平民 岡 信夫
北海道平民 善濱 重太郎
東京府平民 月江 曹元

第二部 藥學科

山口縣平民 今野 房治郎
熊本縣士族 平澤 英樹
佐賀縣平民 蒲池 英雄

第一部

佐賀縣平民 行德 三郎
福岡縣平民 永利 修
長崎縣士族 井上 龜太郎
香川縣平民 大政 菊太郎
愛媛縣士族 森田 爲一
愛媛縣士族 鵜丸 卓一
佐賀縣士族 白石 貞太郎
愛媛縣平民 川副 隆
佐賀縣平民 平野 冥
福岡縣平民 寺尾 雲起
熊本縣士族 石田 和吉
長崎縣士族 都地 彪
長崎縣平民 沖縄縣平民 加
熊本縣士族 長崎縣平民 巖
福岡縣平民 工藤 幸
福岡縣平民 野中 巖
福岡縣平民 福島 修紀
福岡縣平民 鍋 修
福岡縣平民 大石 久太郎
福岡縣平民 調 吾
福岡縣平民 山口縣平民 研介 文吉
熊本縣士族 求法 太田 坂本 大吉
熊本縣士族 坂田 吉三
熊本縣平民 彌吉 彌三郎
鹿兒島縣平民 內 德
福岡縣平民 堀內 彌吉
長崎縣士族 藤木 信勝
福岡縣平民 與倉 幸男
大分縣平民 中西 平山

第一部 獨法科

福岡縣平民 長崎縣士族 尾崎 駒次郎
佐賀縣平民 東 種秀
佐賀縣平民 朝永 秀之助

日別	玄米（一石ニ付キ） 上中	玄米（一石ニ付キ） 下	白米（一石ニ付キ） 一等	白米（一石ニ付キ） 二等	白米（一石ニ付キ） 三等	白米（一石ニ付キ） 四等	白米（一石ニ付キ） 五等	搗砕	搗砕	外國米（一石ニ付キ） 上中	外國米（一石ニ付キ） 下	大麥（一石ニ付キ）
十六日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
十七日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
十八日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
十九日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
二十日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
二十一日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
二十二日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
二十三日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
二十四日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
二十五日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
二十六日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
二十七日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
二十八日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
二十九日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
三十日	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
平均	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
前月同期平均	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇	一、四〇〇
比較高低	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇

○東京米穀商品取引所定期米賣買高　東京米穀商品取引所ニ於ケル去月下半期定期米賣買石數竝ニ一石平均直段左ノ如シ　所ノ報告ニ據ル　東京米穀商品取引（東京府）

日別	六月期 賣	六月期 買	六月期 計	七月期 賣	七月期 買	七月期 計	八月期 賣	八月期 買	八月期 計
十六日	一〇、四〇〇	一二、七〇〇	三三、四〇〇	五六、五〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、七九九	一、七八五	一、七八五
十七日	一〇、〇〇〇	一二、七〇〇	三三、四〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、七九〇	一、七八〇	一、七八〇
十八日	二六、七〇〇	一二、〇〇〇	五四、七〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、七九〇	一、七八〇	一、七八〇
十九日	九、七〇〇	三、四〇〇	一二、一〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、七九〇	一、七八〇	一、七八〇
二十日	五、〇〇〇	二五、四〇〇	三八、五〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、七九〇	一、七八〇	一、七八〇
二十一日	三、九〇〇	二、七〇〇	六、六〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、七九〇	一、七八〇	一、七八〇
二十四日	一、〇〇〇	三七、五〇〇	三八、五〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、七九〇	一、七八〇	一、七八〇
二十六日	五、七〇〇	一、一五〇	六、八五〇	五六、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、七九〇	一、七八〇	一、七八〇
二十七日	五、四〇〇	三六、八〇〇	四三、二〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、七九〇	一、七八〇	一、七八〇
二十八日	一、五〇〇	五九、三〇〇	八四、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、七九〇	一、七八〇	一、七八〇

○研修員退所　醸造試驗所研修員東京府士族前田次郎ハ一昨六日退所セリ（大藏省）

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタル屯ノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
天鑛試登錄第二百四十七號	中川郡下名寄村地內	石炭	六九七、五八四坪	北海道石狩國上川郡旭川町三條通八丁目左一郎	秋野武四郎	試掘願許可
天鑛試登錄第二百四十八號	留前郡留前町地內	同	六四九、九三五坪	同道札幌區北一條西二丁目	渡邊太郎	同
石特試登錄第七百九十二號	空知郡三笠山村地內	同	九五八、八〇〇坪	同道石狩國空知郡歌志內村字神威市街地	種田治太郎	同

○通運

○輕便鐵道免許狀下付　本月五日岩手輕便鐵道株式會社發起人金田一勝定外六十三人ニ輕便鐵道敷設免許狀ヲ下付セリ其起業目論見ノ概要左ノ如シ（鐵道院）

鐵道種別	軌道幅員	線路兩端	延長哩數	資本金
蒸氣鐵道	二呎六吋	花卷上郷	四十哩三十九鎖	一、〇〇〇、〇〇〇圓

○在外公館報告

○伊國皇叔毋薨去　伊太利國皇叔毋プリンセス、マリヤ、ピヤ殿下本月五日薨去セラレタル旨同國駐箚林權公使ハ大臣ヨリ同日發ヲ以テ電報アリ（外務省）

○傳染病月報　在遼陽帝國領事館ヨリノ傳染病月報左ノ如シ（去月十日本（外務省））

遼陽（鐵道附屬地ヲ含ム）ニ於テ六月中腸窒扶私患者一、痘瘡患者一アリ腸窒扶私患者ハ本邦人ニシテ六月二日ノ確診ニ係リ又痘瘡患者モ本邦人ニシテ同二十二日確診セラレ孰モ滿洲鐵道株式會社大連醫院遼陽分院ニ入院治療中ナリ

○新嘉坡腺ペスト患者　新嘉坡駐在領事代理副領事岩谷讓吉ヨリ去月十五日附ヲ以テ「水月十一日腺ペスト」患者一人當地ニ發生セル旨其筋ヨリ通知アリトノ報告アリ（去月十五日本欄內參看）（外務省）

○般谷「ペスト」虎列刺及痘瘡患者ニ關スル在同地帝國領事館ヨリノ通報左ノ如シ　去月二十九日本欄內參看（外務省）

期間病名新患者死者全治

		新患者	死者	全治
自六月四日至同十日	「ペスト」	五	—	九八
	虎列刺	七二	—	九〇
	痘瘡	八	—	一、〇七

本年初發以來累計

患者	死者	全治	現在
九〇	八	八	—
一、八〇二	五	五	—
五四	一〇	一〇	—

○上海蠶絲商況　上海ニ於ケル本年五月中ノ蠶絲商況ニ付キ同地駐在總領事代理副領事浮田鄕次ヨリ去月二十七日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（去月二十四日本欄內參看）（外務省）

手合高　本月中當地蠶絲手合高ハ千九百俵ニシテ前月ニ比シ三百俵ヲ增加シ前年同月ニ比シ千九百俵ヲ減退セリ其仕譯左ノ如シ

	本月中	前月中	前年同月中
白絲 歐洲向	六〇〇俵	一、九〇〇俵	一、九〇〇俵
白絲 米國向	九〇〇	四〇〇	一、〇〇〇

相場　本月末ニ於ケル各種蠶絲相場ヲ見ルニ白絲ハ新舊二樣ノ相場アリ蠶絲ニ於テハ

七里繰絲　金麒麟印
七里大繰絲　水牛印「二三」各號平均
七里繰絲　Silver Double Elephant
金麒麟印
Bird Sis Ling
Stork Foh Ling
七里繰絲　White Swan「二三」各號平均
嘉興品　Gold & Silver Double Swallow 特「二三」各號平均
七里大繰絲　Wild Dragon 一號
七里繰絲　Lion, Scale, Sheep & Flag「二三」各號平均
七里千花絲　Double Mountain and Pagoda「二三」各號平均
七里大繰絲　(S. S. S. Mars 一號 / Kung Kee Mars 一號)
七里繰絲　Kung kee Mars 一號
海寧大繰絲　Double Mountain and Pagoda「二三」各號平均
此他當地產柞蠶絲一等品ハ百八十兩柞蠶繰絲（八蘭灰繰絲）中紡績女印「二」各號平均三百五兩大陽及塔印「二」各號平均三百兩ヲ以テ取引セラレタリ

輸出狀況　本月中白絲及黃絲輸出總額ハ千百五十八俵ニシテ前月ニ比シ三百三十一俵ヲ、前年同月ニ比シ二千七百七十三俵ヲ各〻減退セリ繰糸絲輸出總額ハ千二百六十九俵ニシテ前月ニ比シ三百二十四俵ヲ、前年同月ニ比シ八百二十九俵ヲ各〻減退セリ輸出仕譯左ノ如シ

	本月中	前月中	前年同月中
白絲	七四三	一、二六九	一、〇〇九
黃絲	四一五	一、〇三一	一、〇九八
繰糸絲	二、九〇〇	二、九〇〇	二、九〇〇

黃白絲月內輸出國別左ノ如シ

	繰糸絲	黃絲
英國	一俵	三四三
伊國及瑞西	九六	一二八
佛國		一四四
米國	一俵	一八一
香港		
露國		一四五
印度		

機械絲輸出左ノ如シ

	繰糸絲	黃絲
歐洲向	一〇八俵	三〇〇
米國向		二、五〇〇
在荷		四、一〇〇
露國		三、四〇〇
印度		一、八〇〇

月末在荷額左ノ如シ

	本月末	前月末	前年同月末
白絲	五〇〇俵	一、五〇〇俵	五〇〇
黃絲	二〇〇	二〇〇	五〇〇
野蠶絲	二、五〇〇	二、五〇〇	三、五〇〇
計	三、二〇〇	四、二〇〇	四、五〇〇

爲替相場　本月末主ナル爲替相場ヲ左ニ示サン

	本月末	前月末
倫敦宛四箇月拂手形	二シリング五ペンス	二シリング五ペンス
紐育宛同	六〇ドル	六一ドル
里昂宛同	三〇九フラン	三〇一フラン
孟買宛三十日拂手形	一八ルピー	一八ルピー

右ノ內倫敦及里昂宛ハ一兩ニ對シ他ハ百兩ニ對スル相場ナリ

過去一年間輸出統計　四十三年六月一日乃至本年五月三十一日一箇年間蠶絲輸出總額ハ九万七百十俵ニシテ前一年ニ比シ千八百七十八俵ニ減退ニシテ若シ過去十年間ノ輸出平均額ニ比較スルトキハ一万五百六十五俵ヲ增セリ最近五箇年間ニ於ケル白絲及黃絲ノ輸出額ヲ表示スレハ左ノ如シ

年別	白絲	黃絲	合計
自四十三年六月一日至四十四年五月三十一日	四一、四四七俵	四二、四四七	九〇、八九四
自四十二年同至四十三年同	五一、五八二	三五、〇五二	八六、六三四
自四十一年同至四十二年同	五三、四一〇	三三、三五五	八六、七六五
自四十年同至四十一年同	四四、八三〇	三一、三九一	七五、八二一
自三十九年同至四十年同	四〇、五二七	二二、一二八	六二、六五五

今之ヲ國別ニ依リ示セハ左ノ如シ

年別	英國	佛國	伊國及瑞西	露國	米國	印度	香港
自四十三年六月一日至四十四年五月三十一日	一、五一俵	九〇七俵	八、二二四	一九六	九、二五五	一、二、六八八	一、八四九
自四十二年同至四十三年同	一、九〇一	一三、八三〇	七、四八一	一九〇	一、一五八	一四、三七一	二、六五〇
自四十一年同至四十二年同	一、六八一	一八、一四九	九、一三一	一	九、四三九	一二、五一三	二、三八七
自四十年同至四十一年同	一、三八七	一六、二三五	七、〇〇八	一	五、七四七	一二、九五八	一、五三五
自三十九年同至四十年同	九三七	一四、二四三	八、七六六	一	七、九八六	六、九五三	一、六四二

法学 84113 法文

機械絲及野蠶絲過去五箇年間ニ於ケル輸出統計左ノ如シ

年別	輸出先	歐洲	米國	歐洲	米國
		機械絲		野蠶絲	
自四十三年六月一日 至四十四年五月三十一日	歐洲	一五、六〇四	五、七八七	一〇、一四五	六、七二七
自四十二年同 至四十三年同	歐洲	一七、一〇四	二、八六八	九、七四一	一〇、〇〇一
自四十一年同 至四十二年同	歐洲	一、二九七	五、三一六	八、六一八	二、〇三五
自四十年同 至四十一年同	歐洲	一〇、六二〇	二、〇七三	二、二四五	三、一四四
自三十九年同 至四十年同	歐洲	七、四五五	三、八九〇	一六、六〇二	三、三三六
過去五箇年間日本及清國ヨリ歐米諸國（輸出セラレシモノ左ノ如シ但シ野蠶絲及機械絲ヲ除ク		歐洲及印度等	米國	計	
自四十三年六月一日 至四十四年五月三十一日	歐洲	一〇五、〇五七	一二四、四八一	二三九、五三八	
自四十二年同 至四十三年同	歐洲	一一四、一七三	一〇二、九四五	二一七、一一八	
自四十一年同 至四十二年同	歐洲	一〇三、三二六	一二二、一四七	二一五、四七三	
自四十年同 至四十一年同	歐洲	一〇五、八八七	七六、三四七	一八二、二三四	
自三十九年同 至四十年同	歐洲	八七、三〇六	八三、〇七一	一七〇、三七七	

○福州樟腦市況　福州ニ於ケル本年五月中ノ樟腦市況ニ付キ同地駐在領事高洲太助ヨリ去月二十一日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本月九日本欄内参看）

（一）市況　市場ハ依然トシテ沈靜ノ狀態ニ在リ從テ相場モ持合ノ姿ナリ

（二）移入高、輸出高及相場

移入高	白腦	二五、六六	移
	粗腦	二六、二三	
輸出高	白腦	一〇〇、〇〇〇	輸
	粗腦	八、七八〇	
相場	香港向	八九、五〇	相
	每擔	八六、七五	場

（三）為替相場（日本郵電報）香港同　打出二分

○里昂新繭、生絲及羽二重市況　里昂ニ於ケル新繭、生絲及羽二重市況ニ付キ同地駐在副領事木島孝藏ヨリ本月五日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ（本月一日本欄内参看）（外務省）

（新繭取引略々結了相場三法二五ヨリ三法四〇　生絲取引弗々相場保チ合フ一番甲器械絲九乃至十一「デニール」相場四十三法　見當一番甲器械絲十三乃至十五「デニール」相場三十九法七五見當在荷五五九三「パール」　羽二重洗靜織物尺五六付相場三十九法見當在荷二五七九圓

○紐育生絲市況　紐育駐在總領事水野幸吉ヨリ本月五日發ヲ以テ「生絲現立祭ノタメ取引殆トナタ相場變リナシ」トノ電報アリ（本月三十日本欄所載參看）（外務省）

○全國天氣概況

自七月七日午後六時　至七月八日午後六時二十四時間ノ天氣概況

第一區　南東ノ風、概ネ晴
第二區　南東ノ風、概ネ曇後晴
第三區　第一區ニ同シ
第四區　第二區ニ同シ
第五區　南東ノ風、概ネ曇
第六區　第五區ニ同シ
第七區　南東ノ風、概ネ曇後晴
第八區　第七區ニ同シ
第九區　第七區ニ同シ
第十區　第七區ニ同シ

○全國氣象概況

七月七日

區別	氣壓 平均	溫度 平均	溫度 最高	溫度 最低	風向	雨量	天氣
第一區	七五八・九粍	二三・二度	二八・九度	一四・五粍	日照時間	一一・八時	第六區 第五區ニ同シ
第二區	七五八・九粍	二三・二度	二八・九度	一四・五粍	日照時間	一一・八時	第七區 南東ノ風、概ネ晴ナレトモ雨模樣アリ
第三區	七五八・九粍	二三・二度	二八・九度	一四・五粍	日照時間	一一・八時	第八區 第七區ニ同シ
第四區	七五八・九粍	二三・二度	二八・九度	一四・五粍	日照時間	一一・八時	第九區 第七區ニ同シ
第五區	七五八・九粍	二三・二度	二八・九度	一四・五粍	日照時間	一一・八時	第十區 第七區ニ同シ
第六區	七五八・九粍	二三・二度	二八・九度	一四・五粍	日照時間	一一・八時	
第七區	七五八・九粍	二三・二度	二八・九度	一四・五粍	日照時間	一一・八時	
第八區	七五八・九粍	二三・二度	二八・九度	一四・五粍	日照時間	一一・八時	
第九區	七五八・九粍	二三・二度	二八・九度	一四・五粍	日照時間	一一・八時	
第十區	七五八・九粍	二三・二度	二八・九度	一四・五粍	日照時間	一一・八時	

○氣象概況　高氣壓小笠原列島ノ東方海上ヨリ本邦東海岸ノ沖合ニ擴張シオホーツク海ニテハ氣壓比較的ニ低シ而シテ黃海ニハ低氣壓ノ發生セシモノアリ又遼河ノ上流域ニモ稍ヽ深キ低氣壓ノ存スルモノアリ九州ヨリ北海道ヨリ樺太ニテハ概ネ晴天ニシテ中國及四國ニテハ雨ヲ伴セン處多シ又朝鮮ノ西岸ニテハ暴風雨起リ滿洲ニテハ南ノ風吹キ曇天ナリ而シテ琉球及臺灣ニテハ天氣晴朗ナリ

（一八）

○觀象

（備考）十ヲ付シタル八海面更正ヲ施サス　＊ヲ付シタル數ハ風力ヲ示ス　無溫ノ最高最低ハ前日ノ觀測ニ依ル

第一區	第二區	第三區	第四區	第五區	第六區	第七區	第八區	第九區	第十區
函館	青森	秋田	新潟	長野	高田	金澤	名古屋	京都	大阪
神戸	下關	長崎	熊本	鹿兒島	那覇	宮古島	八丈島	父島	沙市
福州	上海	芝罘	天津	營口	大連	旅順	安東縣	間島	奉天
長春	哈爾賓	海蘭泡	浦潮斯德	臺北	臺中	臺南	澎湖島	基隆	淡水
新竹	嘉義	臺東	花蓮港	恒春	澎湖島	馬公	東京	横濱	千葉
銚子	水戸	宇都宮	前橋	熊谷	甲府	長野	高崎	新潟	高田
金澤	福井	敦賀	名古屋	岐阜	大垣	浜松	静岡	甲府	長野
宮津	京都	大阪	神戸	和歌山	奈良	鳥取	松江	岡山	高松
丸亀	徳島	高知	宇和島	福岡	佐賀	長崎	大村	熊本	鹿兒島
宮崎	延岡	大分	佐伯	鳥取	米子	浜田	松江	西郷	福江
厳原	平戸	福江	鹿兒島	名瀬	那覇	宮古島	八重山	父島	沙市
奉天	大連	旅順	安東縣	間島	基隆	淡水	臺北	臺中	臺南
澎湖島	馬公	東京	横濱	千葉	銚子	水戸	宇都宮	前橋	熊谷
甲府	長野	高崎	新潟	高田	金澤	福井	敦賀	名古屋	岐阜
大垣	浜松	静岡	甲府	長野	宮津	京都	大阪	神戸	和歌山
奈良	鳥取	松江	岡山	高松	丸亀	徳島	高知	宇和島	福岡
佐賀	長崎	大村	熊本	鹿兒島	宮崎	延岡	大分	佐伯	鳥取
米子	浜田	松江	西郷	福江	厳原	平戸	福江	鹿兒島	名瀬
那覇	宮古島	八重山	父島	沙市	奉天	大連	旅順	安東縣	間島
基隆	淡水	臺北	臺中	臺南

第七號　同　百二十石　同　駒澤村
第八號　同　百八十五石　同　近衛野砲兵聯隊納
第九號　同　百九十石　同　野砲兵第十聯隊納
第一〇號　同　九十石　同　同第十四聯隊納
第一一號　同　八十石　同　近衛輜重兵大隊納
第一二號　同　三百二十石　同　鐵道聯隊及千葉衛戍病院納
第一三號　同　九十石　同　鐵道聯隊第三大隊納
第一四號　同　百二十石　同　電信隊及氣球隊納
第一五號　押漬麥　百三十八石　目黒村　近衛歩兵第一聯隊納
第一六號　挽割麥　三十四石　都賀村　近衛歩兵第三同第四聯隊納
第一七號　同　百二十四石　中野町　近衛騎兵第十三同第十四聯隊納
第一八號　同　三十三石　麹町區　近衛野砲兵聯隊納
第一九號　乾燥麥　十八石　赤坂區　歩兵第十三聯隊納
第二〇號　同　七十一石　麹町區　同第十四聯隊納
第二一號　挽割麥　百三十八石　駒澤村　近衛工兵大隊納
第二二號　同　三十四石　同　岩淵町　近衛輜重兵大隊納
第二三號　乾燥麥　百二十四石　目黒村　鐵道聯隊及千葉衛戍病院納
第二四號　挽割麥　三十三石　都賀村　鐵道聯隊第三大隊納
第二五號　同　百三十二石　中野町　電信隊納
第二六號　同　五十石　同　氣球隊納
第二七號　乾燥麥　九十石　目黒村
第二八號　挽割麥　十二石　都賀村

以上入札保證金各自見積代價格百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十四日午前十一時マテニ當部ニ就キ入札心得書契約書案及標本等熟覽シ同二十五日午前九時限入札保證金ヲ納入シ同時三十分マテニ當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ近衛師團經理部長陸軍歩兵少佐三橋信義任ス

明治四十四年七月八日　近衛師團經理部

一精米　九百十石　東京納四廚　一同　百六十石　下志津納　一同　甲府納
一同　百八十石　國府臺納　一同　三百十石　佐倉納　一同　佐倉納
一同　百八十石　習志野納　一同　二百七十石　横須賀納　一同　甲府納

以上入札保證金百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十二日マテニ當部ニ就キ入札心得書契約書案及標本ヲ熟覽シ同二十四日午前十時當部ニ入札書ヲ差出スヘシ但シ郵便入札ニテモ可ナリ
此契約ハ第一師團經理部長目足信亮擔任ス

明治四十四年七月八日　第一師團經理部

第一號　精米　六百石　名古屋也在部隊納
第二號　同　五百三十石　同　守山也在部隊納
第三號　同　五百六十石　津也在部隊納
第四號　同　五百二十石　名古屋守山也在部隊納
第五號　大豪　五百二十石
第六號　藁　五万二千貫匁

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十四日午前十一時マテニ當部ニ就キ入札心得書契約書案及標本等熟覽シ同二十五日午前九時限入札保證金ヲ納入シ同時三十分マテニ當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ近衛師團經理部長陸軍歩兵少佐三橋信義任ス

明治四十四年七月八日　近衛師團經理部

第一號　精米　八百石　駒澤村
第二號　大豪　百石　目黒村
第三號　藁　百石　都賀村

以上弘前也在部隊納

第四號　精米　百五十石　秋田也在部隊納
第五號　大豪　五千貫匁　但シ精米大豪ハ來ル八月分、藁ハ八、九兩月分ノ見込
第六號　藁　七万貫匁　分所要ノ見込

以上入札保證金各自見積代價格百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十五日マテ（執務時間内）ニ第一號及第二號、第三號ハ當部、第四號及第五號第六號第七號ハ騎兵第二十三聯隊、第八號ハ歩兵第十七聯隊ニ出頭入札心得書契約書案及標本等熟覽ノ上當該部隊ニ同二十六日午前十時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第八師團經理部長梶家銅太郎擔任ス

明治四十四年七月八日　第八師團經理部

一外國白米　百石　入札保證金各自見積代價格百分ノ五以上
一精麥　三百石
右購買ス入札望ノ者ハ本業ニ二年以來從事スル市町村長ノ證明ヲ受ケ當監獄ニ就キ標本及契約書案等熟覽ノ上本月二十四日午前十一時マテニ入札スヘシ同日時當監獄ニ於テ開札ス
此契約ハ廣島監獄典獄永田直之承擔任ス

明治四十四年七月八日　廣島監獄

一豆米利加産床板長延　六万呎
右入札ニ付シ本月二十二日午前十時三十分當掛ニ於テ開札ス供給望ノ者ハ當掛ニ就キ注文書東京帝國大學工事竣物件入札及請負規則等熟覽ノ上二年以來其業ニ從事スル證明書ヲ開札期日ノ一日前マテニ入札書行ノ場所ニ差出シ承認ヲ受ケ入札保證金ハ見積金額百分ノ五以上ヲ開札時刻三十分前マテニ入札書ハ開札時刻前五分以内ニ入札執行ノ場所ニ差出スヘシ
此契約ハ東京帝國大學總務課掛長山口孝吉擔任ス

明治四十四年七月八日　東京帝國大學臨時建築掛

一「レクランゼー」亞鉛棒二万五千箇外二點　大阪納　入札保證金各自見積價格百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當所計理係ニ就キ見本、仕様書、入札心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十日午前十一時マテニ入札保證金納入正午十二時限入札スヘシ即時當所ニ於テ開札ス
此契約ハ遞信省經理局大阪出張所長深江基太郎擔任ス

明治四十四年七月八日　遞信省經理局大阪出張所

第一號　十一吋眞棒二百七十本外六十三點
第二號　水外八點　第三號　丹麥注入用杉電柱　八百九十三本

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其營業ニ從事シ且ツ
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十二日午前十時マテニ當部ニ就キ入札心得書仕様書及契約書案等熟覽ノ上同二十四日午前十時限入札スヘシ即時同課ニ於テ開札ス
此契約ハ金澤遞信管理局長吉國兼三擔任ス

明治四十四年七月八日　金澤遞信管理局

○購買入札公告中訂正

本月四日本欄内掲載當部購買入札公告中「右ノ内精米、藁ハ本月」ヲ「右ノ内精米、藁ハ來ル八月」ニ訂正ス

明治四十四年七月八日　第十四師團經理部

去月二十三日本欄内掲載當所購買入札公告中開札日「七月十一日」ヲ「七月十日」ニ訂正ス

明治四十四年七月八日　遞信省經理局大阪出張所

○請賀入札

第一號　野草　十三万三千百六十貫匁
第二號　同　六万三千六百六十貫匁
第三號　同　十万三千二百二十貫匁
第四號　同　十一万七千五百二十貫匁
第五號　同　九万九千七百貫匁
第六號　同　二万九千九百三十貫匁

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事シ且ツ明治四十一年六月十日陸軍省令第十三號ノ資格證明アル者ニ限ル
此證明書ハ本月二十二日マテニ當部ニ差出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十二日マテニ當部ニ就キ入札心得書、設計書、圖面、契約書案、現場及標本等熟覽ノ上本月二十四日午前十一時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第十一師團經理部長淺井遠三擔任ス

明治四十四年七月八日　第十一師團經理部

○工事請賀入札

富山線糸魚川停車場機關車庫新設工事
一機關車庫　一棟　此建坪二百四十三坪
右請賀望ノ者ハ當所ニ赴キ入札心得書、契約書案、示方書、圖面及現場熟覽ノ上本月二十四日午前十一時限入札書ヲ當所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ鐵道院富山建設事務所長國武勇熊擔任ス

明治四十四年七月八日　鐵道院富山建設事務所

第一號　杉粉板　大東　千六百東
第二號　杉丸太　長サ二間末口三寸八歩ヨリ四寸二歩　三百二十本

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事シ且ツ明治四十一年六月十日陸軍省令第十三號ノ資格證明共）旨郡市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
此證明書ハ本月二十二日マテニ當部ニ差出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十二日マテニ當部ニ就キ入札心得書、設計書、圖面、契約書案、現場及標本等熟覽ノ上本月二十四日午前十一時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第十一師團經理部長淺井遠三擔任ス

明治四十四年七月八日　第十一師團經理部

二　杉挽立　長サ一間幅四寸厚　百四十五丁　サ一寸
以上雲邊寺原演習場廠舎納

第三號

一　第十一師團司令部被服倉庫拠包所新築工事

軍馬補充部白河支部本廠納
同部白坂分廠納
同部一ノ又分廠納
同部芝原分廠納
同部白河支部郡須派出部本廠納
同部高津分廠納
同部高瀬分廠納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ
右敗縫請賀望ノ者ハ本月二十三日マテ（執務時間内）ニ當部ニ就キ入札心得書、契約書案及草刈場等熟覽ノ上同二十四日午前十時限入札保證金ヲ添ヘ當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ軍馬補充部白河支部長陸部末麗擔任ス

明治四十四年七月八日　軍馬補充部白河支部

一　第二師團被服庫拠包所其他新築工事
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ土木建築業ニ從事シ且ツ明治四十一年六月陸軍省令第十三號ニ依ル資格アル旨郡市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ本月二十二日マテニ當部ニ差出スヘシ
右請賀望ノ者ハ今月日ヨリ本月二十二日マテノ内當部ニ就キ入札心得書、工事設計書、圖面、契約書案及現場熟覽ノ上同二十四日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第二師團經理部殘留主計正國安恕助擔任ス

明治四十四年七月八日　第二師團經理部殘留員

第一號　軍馬補充部七戸支部坪分厩馬繩庫其他新築工事
第二號　軍馬補充部七戸支部本厩馬繩庫新築工事
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
以上（各會社ハ其社員ノ直接國稅ヲ併算シ合資會社、株式會社、株式合資會社ハ資本金一万圓以上、拂込ヲ終リタル者）ヲ二年間引續キ納ムル旨市町村長ノ證明セル者ニ限ル此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ
右請賀望ノ者ハ入札前日マテニ當部ヘ出頭シ入札心得書、設計書、圖面、契約書案及現場等熟覽ノ上本月二十二日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第八師團經理部長梶家銅太郎擔任ス

明治四十四年七月八日　第八師團經理部

一札幌地方裁判所管内雨内區裁判所聽舍木造平家建一棟及附屬工事一切竣ニ同隣附屬官舎木造平家建二棟及附屬工事一切竣ニ同隣附屬官舎木造平家建
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右請賀望ノ者ハ雨内區裁判所設計書、圖面、契約書案及現場熟覽ノ上保證金ヲ添ヘ本月二十四日午前十一時マテニ同書記課ニ入札書差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ雨内區裁判所書記浦川豐作擔任ス

明治四十四年七月八日　札幌地方裁判所

○入札拂下

一古雨羅　二百枚　新橋渡　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十四日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ中部鐵道管理局長古川敬次郎擔任ス

明治四十四年七月八日　中部鐵道管理局

一紺絨製第二種帽外三十點　横須賀第二師團兵第二聯隊在庫
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上
右賣却ス買受望ノ者ハ本月二十三日マテニ入札心得書、契約書案及品種見數明細書ハ當部若クハ當該隊ニ現品ハ保管部隊ニ就キ熟覽シ同二十四日午前十時限入札スヘシ即時開札ス但シ郵便及電報入札受支ナシ
此契約ハ第一師團經理部長日足信亮擔任ス

明治四十四年七月八日　第一師團經理部

一第二師團被服庫拠包所其他新築工事
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、入札保證金納札價格百分ノ十以上、入札者ハ二年以來引續キ土木建築業ニ從事シ且ツ明治四十一年六月陸軍省令第十三號ニ依ル資格アル旨郡市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ本月二十二日マテニ當部ニ差出スヘシ
右請賀望ノ者ハ本月二十二日マテニ當部ニ就キ入札心得書、設計書、圖面、契約書案及現場熟覽ノ上同二十四日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第二師團經理部殘留主計正國安恕助擔任ス

明治四十四年七月八日　第二師團經理部殘留員

第一號　軍馬補充部七戸支部坪分厩馬繩庫其他新築工事
第二號　軍馬補充部七戸支部本厩馬繩庫新築工事
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右請賀望ノ者ハ本月二十二日マテニ當部ニ差出スヘシ
右請賀望ノ者ハ入札前日マテニ當部ヘ出頭シ入札心得書、設計書、圖面、契約書案及現場等熟覽ノ上本月二十二日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第八師團經理部長梶家銅太郎擔任ス

明治四十四年七月八日　第八師團經理部

一第二師團被服庫拠包所新築工事
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ土木建築業ニ從事シ且ツ明治四十一年六月陸軍省令第十三號ニ依ル資格アル旨郡市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ本月二十二日マテニ當部ニ差出スヘシ
右請賀望ノ者ハ本月二十二日マテニ當部ニ就キ入札心得書、設計書、圖面、契約書案、現場及標本等熟覽ノ上本月二十四日午前十一時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第十一師團經理部長淺井遠三擔任ス

明治四十四年七月八日　第十一師團經理部

東京市深川區佳町御料地内
一三番堀改築淺漆工事　一箇所　此面積五千百八十坪餘
右入札ニ付ス請賀望ノ者ハ當所備付ノ工事受賀競爭手續書、契約書案、設計書、圖面及實地等熟覽ノ上本月十四日午前九時マテニ當所ニ委會入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ帝室林野管理局豐住出張所長竹内泰臣擔任ス

明治四十四年七月八日　帝室林野管理局豐住出張所

一實測面積七町二段六畝一八歩
一松一二六本　此材積一棚七九
同第五三四號ノ内一松二〇本　同二五棚六五
一雜一二〇本　同二〇棚
一實測面積三八町七段八畝一四歩
一松二八一本　此材積二五棚四二
同第一〇〇〇號
同上字香斐澤一四五番ノ二國有原野
一實測面積三一町九段三畝二六歩
一松二〇本　此材積〇棚七六
同上字苗代澤四〇番ノ内國有原野

官報 第八四一三號 明治四十四年七月八日（第三種郵便物認可）
第 8413 号
本文
号外

同第一〇〇三號ノ内二
同上一一五番ノ内國有原野
同上字國崎二五一番ノ一ノ内國有原野
一實測面積二町二段九畝二五歩
一松三本　此材積〇棚二五
同第五三七號ノ内一
同上字屋崎二二八番ノ一ノ内國有原野
一實測面積九町四段歩
一松三本　此材積〇棚二〇
同第一〇〇三號ノ内一
同上字國崎二五一番ノ一ノ内國有原野
一實測面積一二〇町八段三歩　此材積一三棚二五
同第一〇二三號ノ内三
同上字國崎大間九四番ノ内國有原野
一實測面積一五一町六段五畝八歩
一松九本　此材積一四尺〆七六
一同六九本　同五棚〇五一
一雜四八本　同七棚〇四
同第一〇〇三號ノ四
同上字元深浦一八一番ノ一〇ノ内國有原野
一實測面積八七町六段六畝二六歩
一松一〇五八本　此材積一一棚九七
一栗一五五本　同二二棚七三
一雜一五一本　同一一棚三一
同第五三九號
國上大字横磯字下國崎九七番國有原野
一實測面積一町二四歩
一松二本　此材積〇棚四九
同第五四〇號
同上九九番國有原野
一實測面積三町七段六畝一七歩
一松六本　此材積〇棚三七
同第五四四號
同上字横磯字上國崎七四番國有林上地林
一實測面積二町七段五畝二三歩
一松六本　此材積〇棚一八
一雜三一三本　同二棚六八
第一八五號
同上大字横磯字上國崎七四番國有林上地林
一實測面積一段三畝七歩
一松一本　此材積〇棚一五
同第一〇二號
同上字横磯字上國崎七四番國有林上地林
一實測面積一段二畝二歩
一松一本　此材積〇棚一五
同第一〇三號
同上字横磯字上國崎七四番國有林上地林
一實測面積一段二畝二歩
一松二本　同二棚六八
第一八五號
同上字横磯字上國崎七四番國有林上地林
一實測面積一段二畝二歩
一松二本　同二棚六八
同第一〇二號ノ内二
一同一二本　同二棚一九
一雜二六本　同三棚四三
西第五四八號ノ内一
同上字薬ノ内一
一實測面積一町五段九畝四歩
一松二本　此材積〇棚四九
同第五四八號ノ内一
同上字薬ノ内一
一實測面積一町五段九畝四歩
一松二本　此材積〇棚四九
同第五四九號
同上大字月屋字上黄金鶴八四番ノ一ノ内國有原野
一實測面積九段一畝一歩
一松二四本　此材積〇棚一二
同第五五三號ノ一
同上羅森一二番ノ内國有原野
一實測面積三町八段歩
一松一五本　此材積一棚六六
同第五五四號ノ一
同上七七番ノ内國有原野
一實測面積一町四段七畝一四歩
同第五四七號ノ三
同上大字横磯字薬ノ本平一一四番ノ内國有原野
一實測面積一町三段七畝二歩
同第五四七號ノ一
同上
一實測面積一町三段八畝二八歩
同自第二七二號至二七八號ノ一
八番六九番七〇番國有林
一實測面積七町七畝二歩
同自第二七二號至二七八號ノ五
一實測面積四段一畝一七歩
一小杉二四九四本
同第五四二號
同上大字横磯字上岡崎七二番國有原野
一實測面積一段三畝七歩
一松一本　此材積〇棚二五
一雜九七本　同一三棚七一
同第五五二號ノ一
一實測面積五町七段一畝一七歩
同第五五五號ノ一
同上大字郵作字餘石一三四番ノ内國有原野
一實測面積六町二段六畝三歩
一松六一本　此材積〇棚四二
同第一〇〇三號ノ内
同上一一五番ノ内國有原野
一實測面積一町二段四畝二二歩
同第五三一號ノ一
同上字屋崎二二八番ノ一ノ内國有原野
一實測面積九町四段歩
一松三本　此材積〇棚二〇
同第一〇〇三號ノ内一
同上字岡崎二五一番ノ一ノ内國有原野
一實測面積一二〇町八段三歩　此材積一三棚二五
同第一〇二三號ノ内三
同上字岡崎大間九四番ノ内國有原野
一實測面積一五一町六段五畝八歩
一松九本　此材積一四尺〆七六
一同六九本　同五棚〇五一
一雜四八本　同七棚〇四
同第一〇〇三號ノ四
同上字元深浦一八一番ノ一〇ノ内國有原野
一實測面積八七町六段六畝二六歩
一松一〇五八本　此材積一一棚九七
一栗一五五本　同二二棚七三
一雜一五一本　同一一棚三一
同第五三九號
國上大字横磯字下岡崎九七番國有原野
一實測面積一町二四歩
一松二本　此材積〇棚四九
同第五四〇號
同上九九番國有原野
一實測面積三町七段六畝一七歩
一松六本　此材積〇棚三七
同第五四四號
同上字横磯字上國崎七四番國有林
一實測面積二町七段五畝二三歩
一松六本　此材積〇棚一八
一雜三一三本　同二棚六八
第一八五號
同上大字横磯字上國崎七四番國有林上地林
一實測面積二町七段五畝二三歩
一松六本　此材積〇棚一八
一雜三一三本　同二棚六八
同第五四六號
同上字薬ノ内一
一實測面積一町五段四畝二五歩
一松二本　此材積〇棚四九
同第五四八號
同上字薬ノ内一
一實測面積一町五段四畝二五歩
一松二本　此材積〇棚四九
同第五四九號
同上大字月屋字上黄金鶴八四番ノ一ノ内國有原野
一實測面積九段一畝一歩
一松二四本　此材積〇棚一二
同第五五三號ノ一
同上羅森一二番ノ内國有原野
一實測面積三町八段歩
一松一五本　此材積一棚六六
同第五五四號ノ一
同上七七番ノ内國有原野
一實測面積一町四段七畝一四歩
同第五四七號ノ三
同上大字横磯字薬ノ本平一一四番ノ内國有原野
一實測面積一町三段七畝二歩
同第五四七號ノ一
同上
一實測面積一町三段八畝二八歩
同自第二七二號至二七八號ノ一
八番六九番七〇番國有林
一實測面積七町七畝二歩
同自第二七二號至二七八號ノ五
一實測面積四段一畝一七歩
一小杉二四九四本
同第五四二號
同上字横磯字上岡崎七二番國有原野
一實測面積一町二段七畝二歩
一松二本　此材積〇棚一四
同第五四三號ノ一
同上字横磯字上岡崎七二番國有原野
一實測面積一町二段七畝二歩
一松二本　此材積〇棚一四
同第五四七號ノ一
同上字薬ノ内一
一實測面積一町五段四畝二五歩
一松六本　此材積〇棚二五
同第五四八號ノ一
同上字薬ノ内一
一實測面積一町五段四畝二五歩
一松六本　此材積〇棚二五

○華族世襲財産

一甲種登錄五分利公債金額一万圓
一甲種登錄五分利公債金額一万五千圓
右世襲財産ト爲シタル旨願出テタル趨宮内大臣ヨリ逢セラル依テ該財産ニ對シ故障アル向又ハ記番號承合セラレタキ向ハ來ル八月十日マテニ當銀行ニ申出テラルヘシ

明治四十四年七月四日

予爵竹木綱真所有
子爵徳平忠和所有

日本銀行

正誤

本月三日本欄産業組合登記ノ項中福山區裁判所上下出張所ノ部山田儀平ハ山岡儀平ノ誤植

第一九三七〇番ハ第一九三七〇五番ノ孰モ誤植

○東京中央郵便局外國郵便締切時限

今八日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「モンチーグル」號ヲ以テパンクーバー經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

中央局　聯合爲替　同日午前九時半　——

通常（書留）　同日午前十時半
（備考）小包ハ清國埃及及歐洲等宛トス

市内集配局　八日午前八時　同上

同日門司マテ汽車便送同地ヨリ宮崎丸ヲ以テ上海經由香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

中央局　八日午前十時半　同上

通常（書留）　八日午後七時半　同上

（備考）小包ハ清國埃及及歐洲等宛トス

市内集配局　八日午後五時　——

同日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「ダンビヤ」號ヲ以テ上海經由香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

中央局　八日午後七時半　同上

通常（書留）　八日午後九時半　同上

（備考）小包ハ交趾支那、印度、埃及及歐洲等宛

市内集配局　八日午後六時半　同上

價格表記　同上

小爲替　同日午後五時

香港爲替　同日正午十二時

明後十日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「ヘンリック、イブセン」號ヲ以テ桑港及ポートランド經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

中央局　十日午前十一時半

通常（書留）　十日午前十一時半

（備考）小包ハ北米合衆國宛

市内集配局　十日午前九時半

價格表記　同上

小爲替　同日午後七時

香港爲替　同日正午十二時

本月十一日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「エンプレス、インデア」號ヲ以テパンクーバー經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

中央局　十一日午前七時半

通常（書留）　十一日午前十時半

（備考）小包ハ加拿陀及歐洲等宛英國小包

市内集配局　十日午後十時半

價格表記　同上

小爲替（特別）　同日正午十二時

○同上締切豫定日左ノ如シ

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一パンクーバー經由歐米諸國宛　十一、十五日頃締切ノ筈

一タコマ經由同　十一、二十二、二十五日頃締切ノ筈

一布哇及桑港經由同　十一、二十六日頃締切ノ筈

一シアトル經由同　十九日頃締切ノ筈

一西伯利經由歐洲諸國及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭及烏爾圭）宛　火曜日露國義勇艦隊船、普通午後七時半書留及小包各午後七時

一上海、香港並ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出スカ速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行

宮崎丸（新船）　今八日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘭士、ポートサイド、馬耳塞、アントワープ行

濠洲行

本月二十四日正午十二時横濱出帆同二十七日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

上海行

山口丸　今八日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

筑後丸　明九日午前十時横濱出帆本月十一日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

弘濟丸　本月十三日午前十時横濱出帆同十五日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

筑前丸　同十六日午前十時横濱出帆同十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

朝鮮、北清方面行

竹島丸　本月十三日午前十時神戸出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行

高砂丸　同十四日正午十二時横濱出帆四日由神戸門司、仁川、大連、大沽、牛莊行

山東丸　同十七日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、大沽、牛莊行

相模丸　同二十日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行

酒田丸　同二十八日正午十二時神戸出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行

小笠原島行

芝罘丸　本月十一日午後四時横濱出帆八丈島、父島、母島行

臺灣行

信濃丸　毎月神戸發正午十二時　（十一日）門司發午後四時（十三日）基隆著拂曉（十一日又ハ二十八日）

讃岐丸　毎月神戸發正午十二時（四日、十九日）門司發午後四時（五日、二十日）基隆著拂曉（八日、二十三日）

本州、北海道連絡線

毎日（午後八時半、午後五時）　青森發　室蘭發　翌朝八時半　翌朝五時　室蘭著　青森著

浦潮斯德行

立神丸　本月十六日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、清津、浦潮斯德行

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行

群山丸　今八日午後一時神戸出帆門司（下關）釜山、木浦、群山、仁川（京城）行

福州丸　本月十一日午前十時神戸出帆門司（下關）、仁川（京城）、鎮南浦、平壤）、龍岩浦（新義州）、安東縣行

安東丸　同十二日午後一時神戸出帆門司（下關）、敷原、釜山、馬山、木浦、群山、仁川（京城）行

神宮丸　同十三日正午十二時神戸出帆宇品門司（下關）釜山、元山、西湖津、新浦、城津、清津行

清國行

大信丸　今八日午前十時神戸出帆門司、天津行

嘉義丸　明後十日午前十時神戸出帆翌十一日午後一時門司出帆大連行

臺南丸　本月十三日午前十時神戸出帆翌十四日午後一時門司出帆大連行

大智丸　同十四日午前十時神戸出帆門司、天津行

（天津行ハ白河ヲ溯航シ居留地碼頭ニ横付ス）

天草丸　同十六日午後四時神戸出帆翌十七日午後四時宇品出帆門司、大連行

米國行

めきしこ丸　本月十一日午後横濱出帆ビクトリア、シアトル、タコマ行

たこま丸　同十四日午前横濱出帆神戸、長崎、マニラ、香港行

臺灣行

第二南越丸　明後十日午前八時神戸出帆門司、長崎、基隆、安平、打狗行

釜山丸　同日正午十二時横濱出帆本月十六日午前八時神戸出帆鹿兒島、基隆、安平、打狗行

新竹丸　本月十二日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行

臺北丸　同十三日午後三時横濱出帆同十六日正午十二時神戸出帆、宇品門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行

笠戸丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

臺中丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

鳳山丸　本月十四日午後五時敦賀出帆同十六日浦潮斯德著

（日曜日浦潮斯德發歐洲行急行露西亞列車ニ連絡ス）

第 8841113 号